

令和3年度国庫補助事業：  
中央アジア地域等貿易投資促進事業  
中央アジア投資環境整備・ビジネス振興事業  
産業育成ビジネスマッチング事業

**第2回**  
**中央アジア・バーチャルEXPO (CAVEXII)**  
**国別オンラインイベント報告書：**  
**キルギス**

2022年3月

**一般社団法人ロシアNIS貿易会**  
**ロシアNIS経済研究所**

## はじめに

産業育成ビジネスマッチング事業は、日本と中央アジア等地域との間の貿易・投資関係の発展と、対象国の産業多角化ならびに市場経済化促進に資することを目的とする「中央アジア地域等貿易投資促進事業」の一環である。原燃料・一次产品生产に特化した単純な産業構造を擁する中央アジア諸国にとって、産業多角化が長期的経済発展を図る上で不可欠の要件であるとの認識に立ち、これを日本企業とのビジネスマッチングを通じて支援することを目的とする。日本における事業パートナーの発掘を望む現地の業界団体・企業グループの訪日、あるいは同様に現地における事業パートナーとの出会いを望む日本の企業団体等の現地渡航を、情報提供や然るべき企業の紹介等によってサポートし、双方の交流活発化による貿易・投資促進を図る。

例年、産業育成ビジネスマッチング事業の対象となる案件は、基本的に中央アジア等諸国の企業グループを対象とする公募を通じて選定する。しかし、2020年初めから始まった新型コロナウイルスの世界的流行の影響で、感染防止を目的とした日本を含む各国政府の制限措置が行われ、日本人の現地への渡航、外国人の日本への招聘共に極めて困難な状況が続いている。かかる状況を受け、事業方針の抜本の変更のもと2021年2月に実施したのが、オンラインによるバーチャル・イベントを通じてビジネスマッチングを行う「中央アジア・バーチャルEXPO (CAVEX)」である。中央アジア5カ国の企業と日本企業との交流のためのオンライン・プラットフォームを設置し、投資プロジェクトPRのためのウェビナー、現地企業によるバーチャル展示会、双方企業によるB2B等を実施するもので、日本のみならず現地側からも多数の参加を得た。2022年に至るも依然として新型コロナウイルス感染症は終息を見せず、通常の直接的人的往来を基盤としたビジネスマッチング事業実施の目途が立たないことから、令和3年度は前年度事業の拡大版となる「第2回中央アジア・バーチャルEXPO (CAVEX II)」を実施し、オンラインによるバーチャル・イベントを通じたビジネスマッチングを行うものとした。

2022年1月17日（月）～3月4日（金）に開催した「第2回中央アジア・バーチャルEXPO (CAVEX II)」では、1月17日（月）にオンライン・プラットフォームとなる特設ウェブサイト

トを開設、1週間のプレオープン期間中に特設ウェブサイトを通じて参加各国の基礎情報や企業・組織を紹介し、B2B（商談会）の受付をスタートした。1月24日（月）からはバーチャル展示会を開催、2月25日（金）までの本開催期間中は1カ国当たり1週間をナショナルウィークとして設定し、投資ウェビナーや企業プレゼンテーション等のビジネスプロモーション・イベントを集中的に開催した。本開催期間後はフォローアップ期間とし、会期終了の3月4日（金）まで特設ウェブサイト、バーチャル展示会の運営やB2B（商談会）を継続した。

本報告書は、令和3年度中央アジア地域等貿易投資促進事業における中央アジア投資環境整備・ビジネス振興事業の一環として、経済産業省の助成を得て刊行されたものである。CAVEX IIのキルギス・ナショナルウィーク中、2月9日（水）～10日（木）の2日間にわたって行われたオンラインイベント（ウェビナーおよびバーチャルツアー）の概要を中心に、特設ウェブサイトのキルギスページやバーチャル展示会のキルギスブースの概要を記した。

本事業の開催にあたっては中央アジア各国の投資誘致機関、商工会議所、また在日大使館等が現地側カウンターパートとなり、参加企業・団体・組織の選定や企業情報の収集、オンラインイベントの実施にご協力いただいた。キルギスについては、キルギス共和国投資・発展庁および在日キルギス共和国大使館とともに、在キルギス日本国大使館に多大なご尽力をいただいたことに改めて謝意を表する次第である。

2022年3月

（一社）ロシアNIS貿易会

ロシアNIS経済研究所

## 目 次

### I. オンラインイベント記録

1. ウェビナープログラム	1
2. バーチャルツアープログラム	3
3. 報告・コメント・質疑応答	4
◆第1日目：ウェビナー「日本とキルギス共和国との投資協力における展望と可能性」	
セッション1：キルギス共和国の経済の現状と外国投資環境	
(1) ティレク・アイタリエフ キルギス共和国エネルギー省 次官	4
報告「キルギス共和国のエネルギー状況」	
(2) ウラン・チェキルバエフ キルギス共和国農業省 クラスタ開発局長	11
報告「キルギス共和国の農業セクターの可能性」	
(3) チンギズ・モムベコフ キルギス共和国天然資源・環境・技術監督省付属 国家地質・地下資源利用庁 局長	14
報告「キルギス共和国における地下資源セクター」	
(4) アルトィナイ・バイマトヴァ キルギス共和国文化・情報・スポーツ・青年政 策省付属観光局 戦略発展・国際協力部 主任専門家	21
報告「キルギス共和国における観光分野の投資魅力」	
セッション2：各分野における投資の可能性：人材育成・派遣、IT	
(1) アルマズ・アルィバエフ キルギス共和国労働・社会保障・移民省付属国民 労働斡旋センター 副所長	24
報告「キルギス共和国の日本への労働斡旋に関わる協力可能性」	
(2) 四橋道徳 有限責任会社「Japan Style Training Center」 代表社員	26
報告「キルギス商品の対日輸出の展望」	
(3) チュバク・テミロフ キルギス共和国ハイテクパーク 社長	28
報告「ハイテクパークの優位性」	
(4) グリザット・ウルグナリエヴァ 有限責任会社「Unique Technologies」 社長	31
報告「Unique Technologies－日本との協力の経験」	
(5) アンドレイ・グリノフ 有限責任会社「Kanda Software」 テクニカルディレクター	37
報告「Kanda Softwareの事業について」	
(6) アイベク・サマロフ 有限責任会社「Japan Style Training Center」 社長	43
報告「Japan Style Training Centerの活動について」	

セッション3：各分野における投資の可能性：農業、食品加工、産業資材	
(1) エミルラン・ベイイルバエフ 有限責任会社「Aman GreenFood」 社長	45
報告「キルギス産はちみつの対日進出」	
(2) トウルスナリ・トロムシヨフ 農業協同組合「Alysh-Dan Organic」 代表	48
報告「Alysh-Dan Organic商品の対日輸出可能性」	
(3) エレーナ・ノヴィコヴァ 有限責任会社「EcoFloris」 社長	50
報告「薬草栽培とベリー・ハーブティー『イシククリの花束』生産について」	
(4) 秋葉拓哉 東京製綱インターナショナル株式会社 エンジニアリング事業部	56
報告「キルギス共和国におけるTokyo Rope Construction and Miningの活動について」	
(5) 壽郁恵 国際連合工業開発機関（UNIDO）東京事務所 工業開発官コメント	59
質疑応答	60
◆第2日目：バーチャルツアー in キルギス	
第1部：経済特区「ビシケク」	62
第2部：イシククリ湖の観光ポテンシャル	72
4. オンラインイベント参加者アンケート結果	77
II. 特設ウェブサイト・バーチャル展示会	
1. 特設ウェブサイト	87
2. バーチャル展示会	91
III. 付属資料	
キルギス概要	95

# I. オンラインイベント記録

## 1. ウェビナープログラム

### 日本・キルギスビジネスウェビナー 「日本とキルギス共和国との投資協力における展望と可能性」

- ◆ 日 付： 2022年2月9日（水）
- ◆ 時 間： セッション1：14:00 - 15:00（日本時間）／11:00 - 12:00（キルギス時間）  
セッション2：15:15 - 16:20（日本時間）／12:15 - 13:20（キルギス時間）  
セッション3：16:30 - 17:30（日本時間）／13:30 - 14:30（キルギス時間）
- ◆ 主 催： （一社）ロシアNIS貿易会、キルギス共和国投資発展庁、在日キルギス共和国大使館
- ◆ 協 力： 経済産業省
- ◆ 言 語： 日露同時通訳
- ◆ 会議システム：Zoom

日本時間 (キルギス時間)	プログラム
14:00-15:00 (11:00-12:00)	セッション1：キルギス共和国の経済の現状と外国投資環境
14:00-14:05 (11:00-11:05)	◆開会・議事説明 輪島 実樹 （一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
14:05-14:10 (11:05-11:10)	◆日本側来賓挨拶 前田 茂樹 駐キルギス共和国日本国特命全権大使
14:10-14:15 (11:10-11:15)	◆キルギス側来賓挨拶 アズィレトスルタン・アバエフ キルギス共和国投資省 顧問
14:15-14:23 (11:15-11:23)	◆キルギス側報告（1）「キルギス共和国のエネルギー状況」 ティレク・アイタリエフ キルギス共和国エネルギー省 次官
14:23-14:40 (11:23-11:40)	◆キルギス側報告（2）「キルギス共和国の農業セクターの可能性」 ウラン・チェキルバエフ キルギス共和国農業省 クラスタ開発局長
14:40-14:52 (11:40-11:52)	◆キルギス側報告（3）「キルギス共和国における地下資源セクター」 チンギズ・モムベコフ キルギス共和国天然資源・環境・技術監督省付属 国家地質・地下資源利用庁 局長
14:52-14:58 (11:52-11:58)	◆キルギス側報告（4）「キルギス共和国における観光分野の投資魅力」 アルティナイ・バイマトヴァ キルギス共和国文化・情報・スポーツ・青年政策省付属観光局 戦略発展・国際協力部 主任専門家
14:58-15:00 (11:58-12:00)	◆セッション1閉会
15:00-15:15 (12:00-12:15)	休憩/リザーブ
15:15-16:15 (12:15-13:15)	セッション2：各分野における投資の可能性：人材育成・派遣、IT
15:15-15:20 (12:15-12:20)	◆開会・議事説明 輪島 実樹 （一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長

15:20-15:28 (12:20-12:28)	◆キルギス側報告（１）「キルギス共和国の日本への労働斡旋に関わる協力可能性」 アルマズ・アルィバエフ キルギス共和国労働・社会保障・移民省付属国民労働斡旋センター 副所長
15:28-15:42 (12:28-12:42)	◆キルギス側報告（２）「キルギス商品の対日輸出の展望」 四橋 道徳 有限責任会社「Japan Style Training Center」 代表社員
15:42-15:57 (12:42-12:57)	◆キルギス側報告（３）「ハイテクパークの優位性」 チュバク・テミロフ キルギス共和国ハイテクパーク 社長
15:57-16:05 (12:57-13:05)	◆キルギス側報告（４）「Unique Technologies－日本との協力の経験」 グリザット・ウルグナリエヴァ 有限責任会社「Unique Technologies」 社長
16:05-16:15 (13:05-13:15)	◆キルギス側報告（５）「Kanda Software の事業について」 アンドレイ・グリノフ 有限責任会社「Kanda Software」 テクニカルディレクター
16:15-16:20 (13:15-13:20)	◆キルギス側報告（６）「Japan Style Training Center の活動について」 アイバク・サマロフ 有限責任会社「Japan Style Training Center」 社長
16:20 (13:20)	◆セッション2閉会
16:20-16:30 (13:20-13:30)	休憩/リザーブ
16:30-17:30 (13:30-14:30)	セッション3：各分野における投資の可能性：農業、食品加工、産業資材
16:30-16:35 (13:30-13:35)	◆開会・議事説明 輪島 実樹 （一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
16:35-16:43 (13:35-13:43)	◆キルギス側報告（１）「キルギス産はちみつの対日進出」 エミルラン・ベイイルバエフ 有限責任会社「Aman GreenFood」 社長
16:43-16:51 (13:43-13:51)	◆キルギス側報告（２）「Alysh-Dan Organic 商品の対日輸出可能性」 トゥルスナリ・トロムシヨフ 農業協同組合「Alysh-Dan Organic」 代表
16:51-16:59 (13:51-13:59)	◆キルギス側報告（３）「薬草栽培とベリー・ハーブティー『イシククリの花束』生産について」 エレーナ・ノヴィコヴァ 有限責任会社「EcoFloris」 社長
16:59-17:07 (13:59-14:07)	◆日本側報告「キルギス共和国における Tokyo Rope Construction and Mining の活動について」 秋葉 拓哉 東京製綱インターナショナル株式会社 エンジニアリング事業部
17:07-17:12 (14:07-14:12)	◆日本側コメント 壽 郁恵 国際連合工業開発機関（UNIDO）東京事務所 工業開発官
17:12-17:30 (14:12-14:30)	◆質疑応答／閉会

## 2. バーチャルツアープログラム

### バーチャルツアー in キルギス

#### 第1部：経済特区「ビシケク」／第2部：イシククリ湖の観光ポテンシャル

- ◆日 付： 2022年2月10日（木）
- ◆時 間： 第1部：13:30 - 14:30（日本時間）／10:30 - 11:30（キルギス時間）  
第2部：15:00 - 16:00（日本時間）／12:00 - 13:00（キルギス時間）
- ◆主 催： （一社）ロシアNIS貿易会、キルギス共和国投資発展庁
- ◆協 力： 経済産業省、在日キルギス共和国大使館、（株）大陸トラベル（第2部催行）
- ◆言 語： 日露逐語通訳（第2部は日本語のみ） / ◆会議システム：Zoom

日本時間 (キルギス時間)	プログラム
13:30-14:30 (10:30-11:30)	第1部：経済特区「ビシケク」
13:30-13:35 (10:30-10:35)	◆主催者より開会および技術事項伝達
13:35-14:25 (10:35-11:25)	◆経済特区「ビシケク」オンライン訪問 （1）経済特区内展示ホール （2）有限責任会社「Aman Greenfood」（はちみつ製造工場） （3）有限責任会社「Salkyn」（衣料品製造工場）
14:25-14:30 (11:25-11:30)	◆閉会
14:30-15:00 (11:30-12:00)	休憩／リザーブ
15:00-16:00 (12:00-13:00)	第2部：イシククリ湖の観光ポテンシャル
15:00-15:05 (12:00-12:05)	◆主催者より開会および技術事項伝達
15:05-15:55 (12:05-12:55)	◆イシククリ湖バーチャルツアー Rukh Ordo 文化センターおよびイシククリ湖北岸回遊
15:55-16:00 (12:55-13:00)	◆閉会

### 3. 報告・コメント・質疑応答

#### ◆第1日目：ウェビナー「日本とキルギス共和国との投資協力における展望と可能性」 セッション1：キルギス共和国の経済の現状と外国投資環境

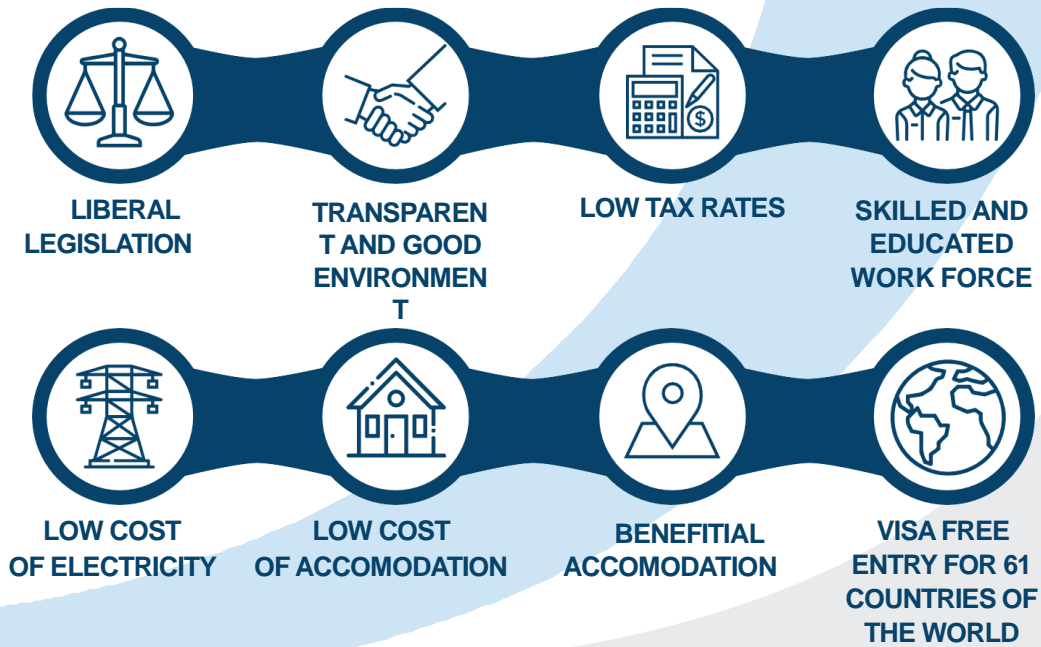
##### (1)キルギス共和国エネルギー省 報告者：ティレク・アイタリエフ 次官 報告タイトル「キルギス共和国のエネルギー状況」

キルギス共和国は国土面積約20万km<sup>2</sup>、人口620万人の国で、北にカザフスタン、西にウズベキスタン、南西にタジキスタン、南東に中国とそれぞれ接する。キルギス共和国では投資家にとって有利な事業条件が揃っており、具体的にはリベラルな法制度、透明な事業環境、低税率、高度人材、低廉な電気料金と生活費、地理的優位性、査証免除（日本を含む61カ国が対象）などが挙げられる。また我が国はユーラシア経済同盟（EAEU）の加盟国であるほか、欧州連合（EU）や米国より一般特惠関税の適用を受けているため、これらの国々とは低い関税率で貿易を行うことができる。

キルギスの主要エネルギー源は水力で、水力発電エネルギーの潜在発電能力は1,425億kwhと推算されているものの、現時点での実際の発電量は潜在能力の10%に留まる。換言すれば、キルギスでは水力発電の開拓余地が大いにあり、規模の大小を問わず水力発電所を各地に建設できる可能性が存在すると言える。現在計画中の有望な水力発電所建設プロジェクトとして、カムバル・アタ第1水力発電所建設（事業費28億6,900万ドル、工事期間8年）、カザルマン・カスケード式水力発電所建設（事業費20億ドル、工事期間7年）、スウサムイル・ココメレン・カスケード式水力発電所建設（事業費33億4,000万ドル）などが挙げられる。オルト・トコイ小型水力発電所、クルメントィ小型水力発電所、アク・スウ小型水力発電所、ジェル・アルイク小型水力発電所、カラクル小型水力発電所、ココメレン小型水力発電所など小規模の水力発電所建設プロジェクトについても投資家を募っている最中だ。

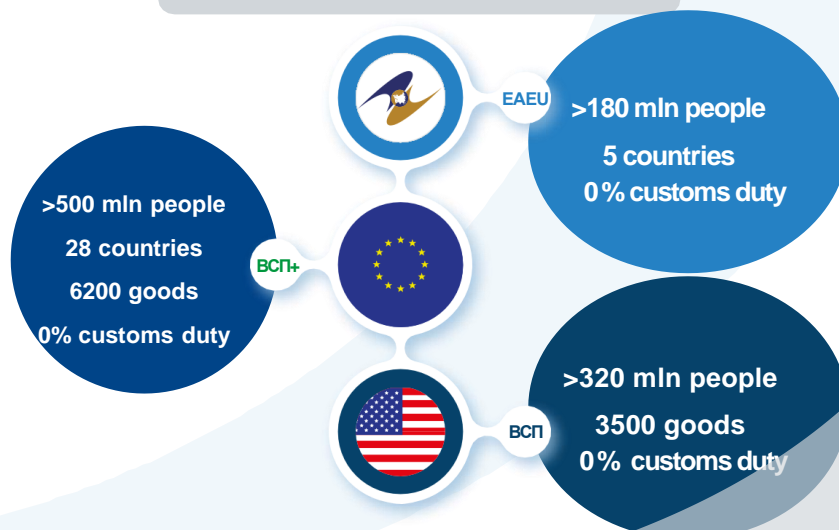
キルギスの年間晴天日数は平均250日であることから、太陽光発電の開発ポテンシャルも高い。太陽光発電の導入や投資誘致に係る法整備が進み、好適な事業環境が構築された。また風力発電所建設プロジェクトも計画されており、設備容量100MW規模の風力パークをトブラク・ベリ地区に設置する予定である。

## Why Kyrgyz Republic?

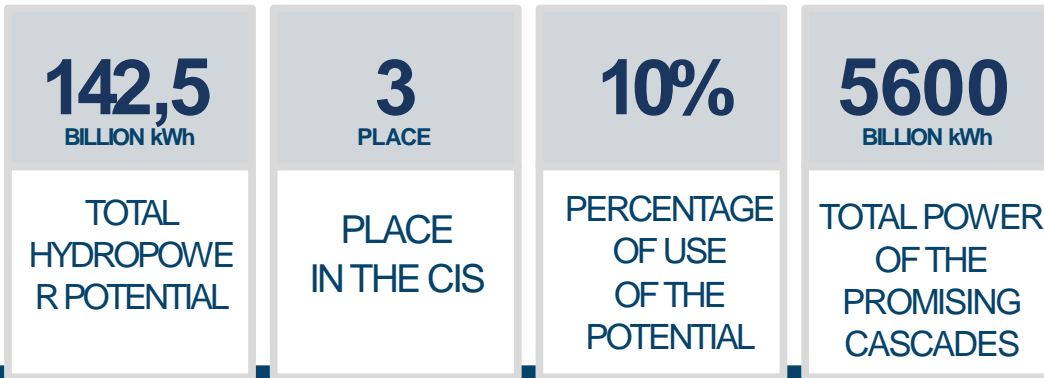


## PREFERENTIAL TRADING REGIMES

DUTY-FREE ACCESS TO MARKETS WITH OVER 1 BILLION POPULATION



## HYDROPOWER POTENTIAL



**KYRGYZSTAN IS A PARTICIPANT OF CASA-1000**  
Power transmission line will connect  
**Central and Southern Asia**

## PROMISING PROJECTS

### KAMBARATA HPP-1

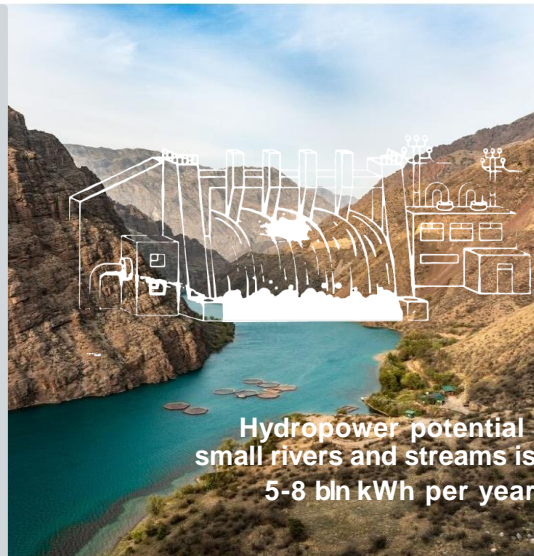
**Project description:**

The dam site of Kambarata HPP-1 is located on the Naryn river in a V-shaped canyon, 14 km upstream from Kambarata HPP-2.

**Key facts:**

Location: Jalal-Abad region.  
Project cost: **bln 869 mln USD.**  
Payback period: 10 years.  
Feasibility study is developed (by SNC Lavalin International Inc.).  
Land plots of 6,318.8 hectares are allocated.

**Construction period: 8 years.**



Hydropower potential  
small rivers and streams is  
**5-8 bln kWh per year**

## PROMISING PROJECTS

### KAZARMAN CASCADE OF HPPs

#### Project description:

Construction of Kazarman cascade of HPPs. The cascade is located on the section of the Naryn river between the tributaries of the Alabuga and Kokomeren rivers.

#### Key facts

Location: Jalal-Abad region.

Project cost: **2 bln.**

**Construction period: 7 years.**



## PROMISING PROJECTS

### SUUSAMYR AND KOKOMEREN CASCADE OF HPPs

#### Brief description

Financing for the construction of 3 HPPs with a total installed **capacity of 1305 MW with an average annual output of 3317 mln kWh.**

Total project cost: **3.34 bln USD.**

Location and registration of the investment object: Kyrgyz Republic and Suusamyр-Kokomeren cascade of HPPs (hereinafter referred to as SKC) is located on the Kokomeren River, which is an tributary of the Naryn River. **The catchment area is 10400 sq.km, the length is 199 km, the average height of the pool is 2737 m.** The highest average monthly temperature is 39°.



## RES POTENTIAL

250

SUNNY  
DAYS PER  
YEAR

120

TOTAL  
NUMBER OF  
DAMSITES

23.4  
kWh

AVERAGE  
AMOUNT OF  
RADIANT  
ENERGY

5-8

bln kWh per year

TECHNICALLY  
POSSIBLE  
GENERATION  
POTENTIAL



GOVERNED BY THE LAW OF THE KYRGYZ REPUBLIC  
"On the Renewable Energy Sources"

## PROMISING PROJECTS

### ORTO-TOKOI SHPP

**Brief information:**

Capacity: 20 MW, 2 units 10 MW each.

**Project's key facts:**

According to the Project's pre-feasibility study prepared by MERCADOS-ENERGY MARKETS INTERNATIONAL (the project cost is 23 mln USD).

Location: Kyrgyz Republic, Issyk-Kul region, the Orto-Tokoi reservoir, the Chu river.

**Project goals:**

Implementation will increase the capacity and electricity generation to cover the growth in electricity consumption.

The amount of energy generated by two units over the average long-term period will be 100 kWh subject to the average annual output.

**Construction period: 3 years.**

### KURMENTY SHPP

**Brief information:**

Capacity: 2,3 MW.

Location: The Kurmenty river, Tiup district, Issyk-Kul region, Kyrgyz Republic.

**Project goals:**

Implementation will increase the capacity and electricity generation to cover the growth in electricity consumption.

The amount of energy generated by two units over the average long-term period will be 12 mln kWh subject to the average annual output.

**Construction period: 3 years.**



120 POTENTIAL SMALL HPPs

## PROMISING PROJECTS

### Ak-Suu SHPP

**Brief information:**

Capacity: 6,6 MW.

Location:

The Ak-Suu river, Zhaiyl district, Chui region, Kyrgyz Republic.

**Project goals:**

Implementation will increase the capacity and electricity generation to cover the growth in electricity consumption.

The volume of energy generated by two units over the average long-term period will be 38 mln kWh subject to the average annual output.

**Construction period: 3 years.**

### ZHEL-ARYK SHPP

**Brief information:**

Capacity: 10MW.

Location: The Chu river, Kemin district, Chui region, Kyrgyz Republic.

Initiator: Kyrgyz Republic.

**Project goals:**

Implementation will increase the capacity and electricity generation to cover the growth in electricity consumption.

The volume of energy generated by two units over the average long-term period will be 66.7 mln kWh subject to the average annual output.



## 120 POTENTIAL SMALL HPPs

## PROMISING PROJECTS

### KARAKUL SHPP

**Brief information:**

Capacity: 18 MW.

Location:

The Left Kara-Suu river, Jalal-Abad region, Kyrgyz Republic.

**Project goals:**

Implementation will increase the capacity and electricity generation to cover the growth in electricity consumption. The amount of energy generated by two units over the average long-term period will be 110 mln kWh subject to the average annual output.

**Construction period: 3 years.**

### KOKOMEREN SHPP

**Brief information:**

Capacity: 17,2 MW.

Location: The Kokomerren river, Zhaiyl district, Chui region, Kyrgyz Republic.

Initiator: Kyrgyz Republic.

**Project goals:**

Implementation will increase the capacity and electricity generation to cover the growth in electricity consumption.

The amount of energy generated by two units over the average long-term period will be 103 mln kWh subject to the average annual output.



## 120 POTENTIAL SMALL HPPs

PROMISING PROJECTS

**CONSTRUCTION OF SOLAR POWER PLANTS**

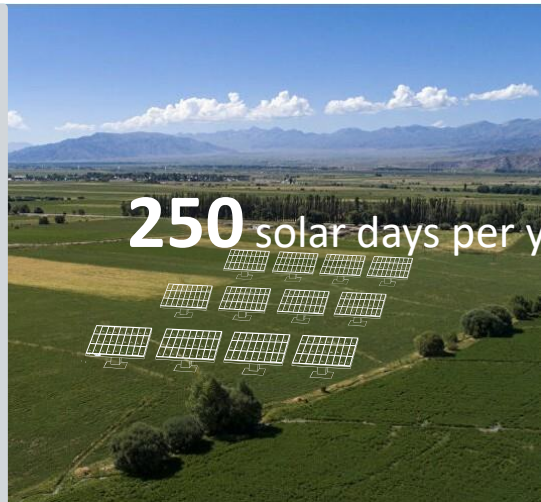
**Brief information:**

Construction of high-rise network solar power plants in the Kyrgyz Republic for the sale of electricity to a centralized grid without intermediate storage. Initiator: Bishkek Solar LLC.

**Key facts:**

Capacity from 1 ha = 2.5 MW.  
Investment per 1 ha = 1.5 mln USD (1 MW = 595,000 USD).  
Annual electricity generation from 1 ha = 180,000 MWh based on 300 working days.  
Payback per year from 1 ha = + 2.8 mln USD.  
Number of solar modules per 1 ha = 7,142 pcs.  
Service life: more than 25 years.

Project cost: **1,5 mln USD.**



PROMISING PROJECTS

**TOPURAL BEL- 1**

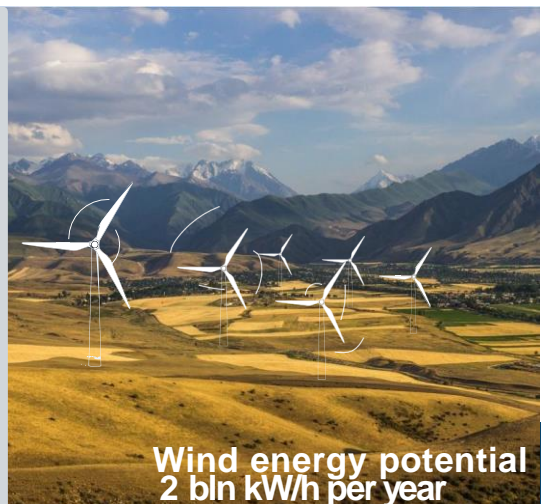
**Brief information:**

Construction of a wind farm with a total capacity of 100 MW (the first stage is 40 MW).

Initiator: Kyrgyz Wind System OJSC.

**Project key facts:**

**Capacity: 100 MW.**  
**Sales volume: 525,000 MW / year.**



**(2)キルギス共和国農業省**  
**報告者:ウラン・チェキルバエフ クラスタ開発局長**  
**報告タイトル:「キルギス共和国の農業セクターの可能性」**

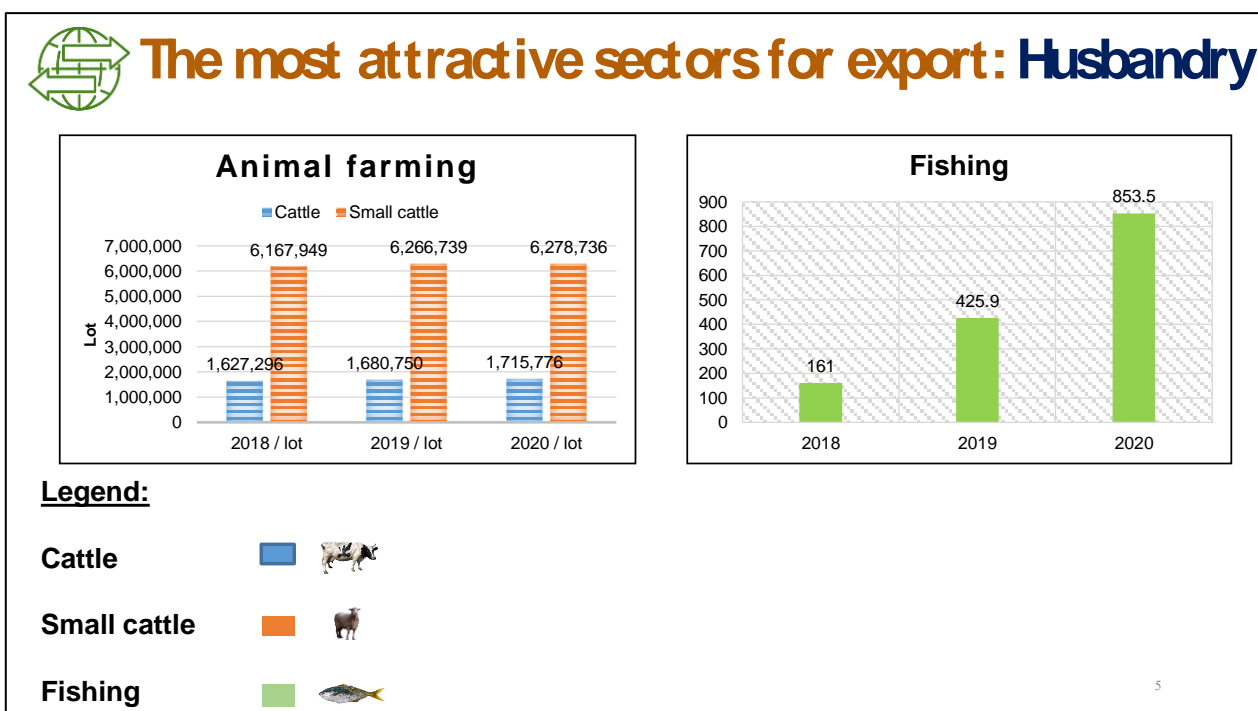
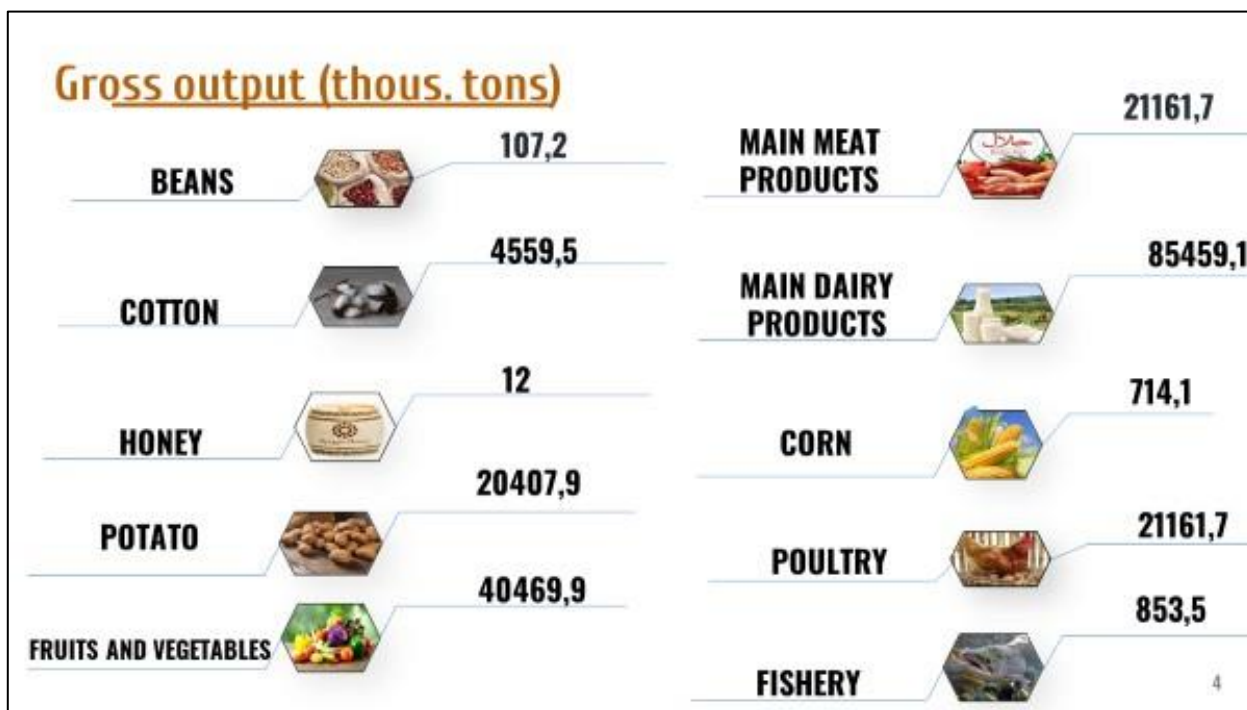
キルギス共和国における農業分野の発展は、国連のSDGs（持続可能な開発目標）達成と密接に繋がっている。農業への投資拡大や農家の所得倍増、水供給・灌漑インフラの改善、スマート農業の導入、食料安全保障の確保といったテーマは我が国を含む世界共通の課題である。

現在キルギスの農業はGDPの13%を占める。ソ連時代にはキルギス国内に500ほどのソフホーズ（国営農場）およびコルホーズ（集団農場）が存在したが、連邦解体に伴いそれらは解散され、現在は40万の農家が農業に従事している。農地面積は1,040万haで、うち約100万haが灌漑農地、約900万haが放牧地である。統計上では人口の60%が農村部居住となっているが、国外で働く労働移民が約100万人存在することから、実質的には農村人口の割合は60%以下である。今日のキルギス農業における優先分野として、有機農産物栽培の拡大、集約農業、アグリテックの導入（最新技術を用いた土壌評価など）、農業クラスタの創設（基幹農畜産物ごとにクラスタを設けた集中栽培・生産）が挙げられる。

キルギスの主要作物の生産量をスライド1にて示す。特筆すべきは乳製品の生産で、国内需要を完全に自給自足できているほか、生産量の50%を輸出に供している。乳製品以外では、豆類、いちご（トルコや欧州向け）、綿花（ロシアやカザフスタン向け）などを諸外国に輸出している。スライド2では畜産と漁業の動向を示している。大型有角獣（牛）の頭数は約171万頭、小型有角獣（羊など）は約627万頭となっている。大型有角獣は乳用種と肉用種とで半数ずつの割合である。小型有角獣は主に肉用に供される。また新たなトレンドとして漁業の伸長が挙げられ、ここ数年で漁獲量が格段に増加した。キルギスで生産される魚種はニジマスであり、ほぼ全量をロシアや欧州へ輸出している。

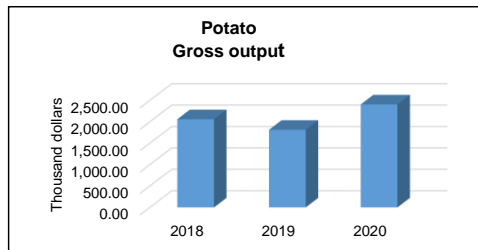
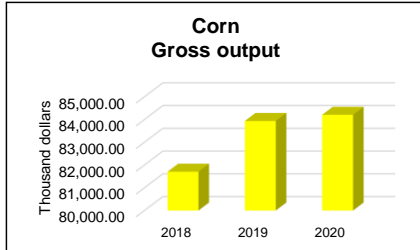
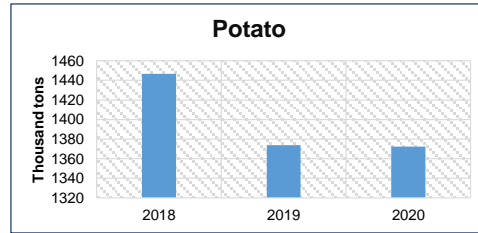
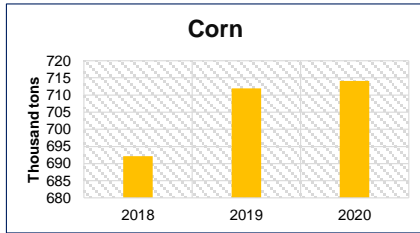
スライド3にはトウモロコシとジャガイモの生産動向を示した。ジャガイモに関して補足すると、キルギスではジャガイモは例年過剰生産気味であり、大半が輸出に供される。また国産ジャガイモの品質が良いため近隣諸国からの需要が大きく、例えば2020年にはウズベキスタンが65万tのジャガイモをキルギスより買い付けた。食品加工企業数を部門ごとに示したのがスライド4である。乳製品加工関連や穀物加工関連の企業数が多いものの、全体として十分な数とは言えない。食品加工企業をさらに増大させることが当座の目標である。スライド5では各地で生産されている農畜産物を示しており、大まかに言えば北部では畜産物や穀物類、南部では野菜・果物類が盛んである。またキルギスは晴天日が多いに加え、地域によって標高差が大きいため、一部の作物については長期間栽培することが可能だ。例えばジャガイモの場合、南部ジャララバード州では5月が収穫の時期にあたるが、チュイ州やイシククリ州など北部では

9月に収穫時期を迎える。収穫時期が異なるということは、ジャガイモ農家同士の競争を一定程度低減することができる。トマトについても同様の生産が可能だ。またキルギス産の肉製品は品質が良いことから、ウズベキスタンやカザフスタンからの引き合いが強い。





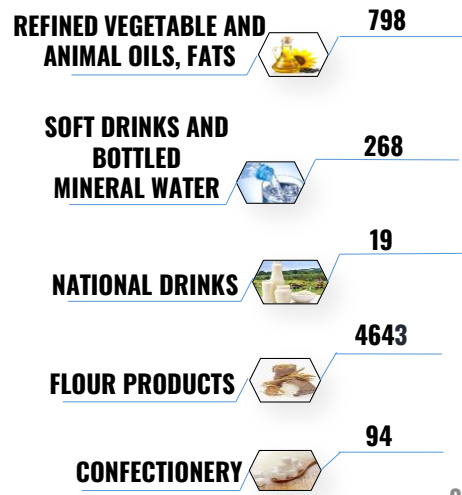
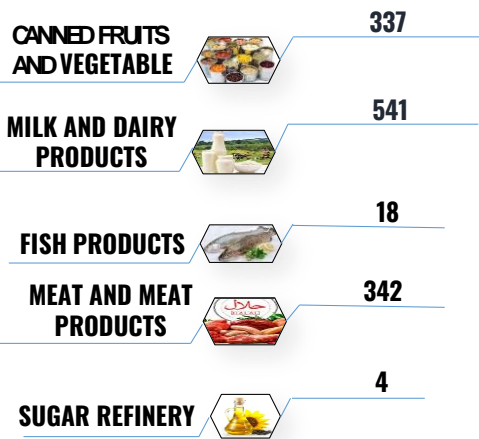
## The most attractive sectors for export: Crop production



\*1\$=84,80 som

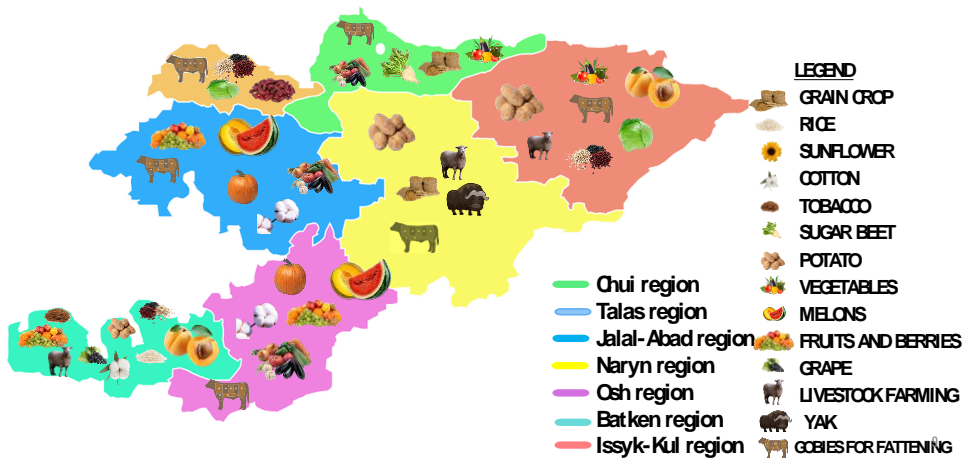


## Food Industry (entities)



8

## Specialization of regions of the Kyrgyz Republic in crop and livestock production



**(3)キルギス共和国天然資源・環境・技術監督省付属  
国家地質・地下資源利用庁  
報告者:チンギズ・モムベコフ 局長  
報告タイトル:「キルギス共和国の地下資源セクター」**

キルギス共和国の鉱業分野はGDPの1.6%を占め、鉱工業生産比で58%、また鉱物資源の輸出は全体の53.7%に上る。今日我が国で産出される主な鉱物資源の推定埋蔵量は、金733 t、銀851 t、銅80万5,000 t、タングステン12万3,100 t、アンチモン27万3,100 t、水銀4万2,600 t、レアアース6万3,300万 t、錫20万9,700 tなどとなっている。国内鉱床の分布はスライド2の通りで、クムトル金鉱、タルディブラク・レヴォベレジヌイ金鉱、ボズィムチャク金鉱、テレクサイ金鉱などが主要鉱床として挙げられる。鉱業権の交付状況はスライド3に示した通りで、2021年12月時点で計2,450件を交付済みである。鉱業権は先願制（first-come, first-served）、入札方式、競売方式、閣僚会議決定などによって交付される。

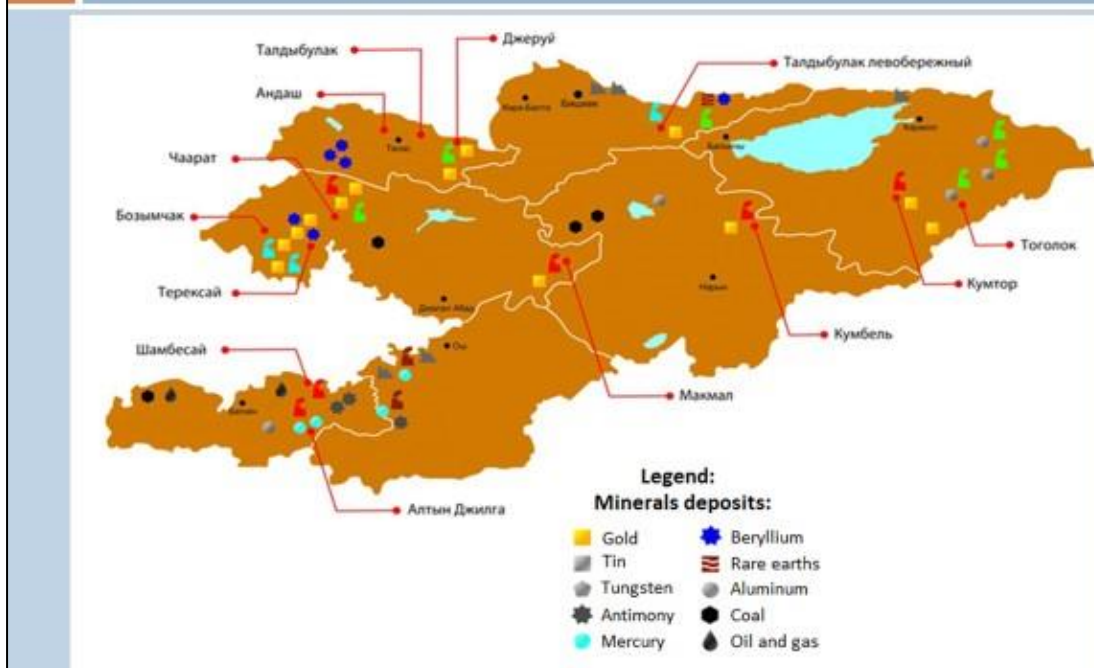
キルギスで鉱床開発を行うメリットは以下が挙げられる。すなわち①国内鉱床の大きな開発ポテンシャル（主に金、銀）、②リベラルな税制度、③良好な投資環境、④低廉な電力料金、⑤低廉かつ高度技能を有する豊富な労働力である。比較のためにキルギスおよび近隣諸国の各種税率をスライド4に示した。見られる通り、キルギスの税設定は付加価値税12%、法人税10%、所得税10%であり、他国より低い税率となっている。また現在、地下資源採掘に係る政策の改革を実施しており、国営企業による鉱物資源基盤の補充拡大、環境配慮、安全性・透明性の向上、埋蔵量評価における国際標準導入、投資誘致強化などに取り組んでいる。

スライド5以降では現在投資家を募っている国内の有望鉱区を示した。タルディブラク鉱床（金、銅）、アンダシ鉱床（金、銅）、トゴロク鉱床（金）、チョンコイ鉱床（水銀）、クテサイ2鉱床（レアアース）、カダムジャイ鉱床（アンチモン）、また一連の石炭鉱区の開発プロジェクトを計画している。

## Main mineral resource potential

No	Type of Minerals	Balance reserves (total for the Kyrgyz Republic)
1	Gold	733 tons
2	Silver	851 tons
3	Copper	805 thousand tons
4	Tungsten	123,1 thousand tons
5	Antimony	273 thousand tons
6	Mercury	42,6 thousand tons
7	Rare earth metals	63,3 thousand tons
8	Tin	209,7 thousand tons
9	Coal	1674 thousand tons

## Major mineral deposits



# Subsoil use licensing

□ The total number of licenses is 2450 pcs. (December 2021)

No	Title	Search	Exploration	Extracting	Total amount
1	Gold	72	249	129	450
2	Metals	21	70	23	114
3	Coal	11	168	221	400
4	Not ore minerals	4	307	615	926
5	Oil and gas	18	5	21	44
6	Water	-	7	509	516
	<b>Total:</b>	<b>126</b>	<b>806</b>	<b>1518</b>	<b>2450</b>

Licenses by type of minerals



## Taxation of the countries of Central Asia and China

6

Taxes	Kyrgyzstan	Tajikistan	Uzbekistan	Kazakhstan	China
VAT, %	12	20	20	12	17
Income tax, %	10	8-13	10	10	5-45
Personal income tax, %	10	25-30	9-35	10-20	15-25

## Prospective free areas of subsoil for gold and metals

№	Field name	Mineral type	Balance reserves
1	Taldybulak and Taldybulak square	gold, copper	gold-23392 kg,copper - 24.98 thousand tons
2	Andash and Andash Square	gold, copper	Gold -22075 kg, Copper - 80,7 thousand tons
3	Togolok and Dzhangart Square	gold	17367,7 kg
4	Chonkoi	Mercury	23546 tons
5	Kuttasay-II	rare earth elements	lead - 27.5 thousand tons,zinc - 23.7 thousand tons, molybdenum - 3619.8 tons,silver - 129.9 tons,bismuth - 3419.6 tons, beryllium - 11701 tons
6	Kadamzhay	antimony	83756 tons

## Taldibulak Deposit

- 9
- **Location of the object** is the north of Kyrgyzstan, Talas district, Talas region
- **Height above sea level** - 1970 - 2100 m
- **Mineral type** - gold, copper
- **Economically viable balance reserves:**  
gold - 23392 kg,  
copper - 24.98 thousand tons
- **Type of subsoil use** - development and exploration

### Taldibulak



## Andash deposit

10

- ❑ **Location:** north of Kyrgyzstan, Talas district, Talas region
- ❑ **Height above sea level** - 2200 - 2600 m
- ❑ **Economically viable balance reserves:**
  - gold - 22075 kg
  - copper - 80.7 thousand tons
- ❑ **License:** development and exploration work



## Togolok deposit

11

- ❑ **Location:** north of Kyrgyzstan, Jeti-Oguz region, Issyk-Kul region
- ❑ **Height above sea level** - 3600 - 3900 m
- ❑ **Economically viable balance reserves:**
  - gold - 17367.7 kg
- ❑ **License:** development and exploration



## Kuttesai-II deposit

12

- ❑ **Location of the object** is the north of Kyrgyzstan, Kemin district, Chui area
- ❑ **Height above sea level** - 2400 - 2600 m
- ❑ **Mineral type** - a deposit of rare earth elements
- ❑ **Economically viable balance reserves:**
  - lead – 27.5 thousand tons,
  - zinc - 2 3.7 thousand tons,
  - molybdenum - 3619.8 tons,
  - silver - 129.9 tons,
  - bismuth - 3419.6 tons,
  - beryllium - 11701 tons
- ❑ **Type of subsoil use** - development and exploration

**Kuttesai-II**



## Chonkoy deposit

13

- ❑ **The location of the object** is the south of Kyrgyzstan, Nookat district, Osh region
- ❑ **Height above sea level** - 1240 - 1300 m
- ❑ **Mineral type** – mercury
- ❑ **Economically viable balance reserves:** mercury - 23546 tons
- ❑ **Type of subsoil use** - development and exploration work

**Chonkoy**



## Kadamjay deposit

14

- **Location of the object** - Kadamjai district, Batken region
- **Height above sea level** - 500 - 1200 m
- **Mineral type** – antimony
- **Economically viable balance reserves:**  
antimony - 83756 tons
- **Type of subsoil use** - development and exploration work



## Prospective free areas of subsoil for coal

No	Coal deposit name	Balance reserves
1	Beshburhan	42 mln. Tons
2	Tegene	57 mln. Tons
3	Kok-Yangak	187 mln. Tons
4	Tuyuk-Kargasha	36 mln. Tons
5	Shurab-III	130 mln. Tons
6	Sulyukta-field #11	82 mln. Tons
	<b>Total:</b>	<b>534 mln. Tons</b>

**(4)キルギス共和国文化・情報・スポーツ・青年政策省付属観光局**  
**報告者:アルティナイ・バイマトヴァ 戦略発展・国際協力部 主任専門家**  
**報告タイトル:「キルギス共和国における観光分野の投資魅力」**

キルギス共和国は国土の93%が山岳地帯で美しい自然環境に恵まれ、これを活かした観光産業の開発ポテンシャルは非常に大きい。我々は富裕層向けの高級ツアーや伝統文化体験ツアー、保養ツアー、山岳スポーツ体験などの旅行商品を観光客へ提供している。観光客は山岳地帯の手つかずの自然や史跡、古の遊牧民族の精神世界に触れることができる。急流を下るラフティング、標高7,000mを超える山々の登山、スキーやスノーボード、ラフティング、パラグライダー、ハングライダー、カヤッキングなどを楽しめるのはキルギスならではの魅力である。

より多くの外国人旅行客にキルギスについて関心を持ってもらうために、我々は自国の歴史や文化、遊牧民の風習、さらには山岳スポーツやエコツーリズムに関する情報を世界に発信している。かねて指摘している通り、キルギスはアウトドアスポーツの愛好家にとって理想的な場所であると言える。スキーは11月から3月あたりまで楽しむことができ、また標高7,000m級の高峰登山（ポベータ峰、レーニン峰、ハン・テングリ峰）は登山愛好家垂涎の的である。グランピング施設やユルタ（遊牧民の移動式住居）での宿泊プランも人気だ。

自然だけでなく歴史的建造物も見逃せない。スライド4に写っているのは15世紀のシルクロード全盛期に建造されたという「タシ・ラバト」で、商人たちの隊商宿として東西交易を支えていた。ご存知の通りシルクロードはユーラシア大陸の東西を繋ぐ交易路であり、これを通じて中国、インド、中央アジア、中東、欧州の交易品や文化が各地に広がった。

2021年にはキルギスをバーチャル訪問できる「3D Kyrgyzstan」が開発された。インターネット上でキルギスの各州や各都市、観光名所を訪れることができるので、以下のリンクにアクセスしてバーチャルツアーをお楽しみいただきたい。<http://map.tourism.gov.kg/>

## Priority areas in the tourism sector

- Resort and recreational tourism
- Adventure tourism and alpinism
- Cultural tourism
- Eco tourism
- Event tourism
- Medical tourism



**Kayaking tour on Issyk-Kul lake lasting up to 5 hours.**

**One of the easiest and not difficult routes is a walk along the lake bay.**

**is located 15 km from the town of Karakol on the Przewalski Pier.**

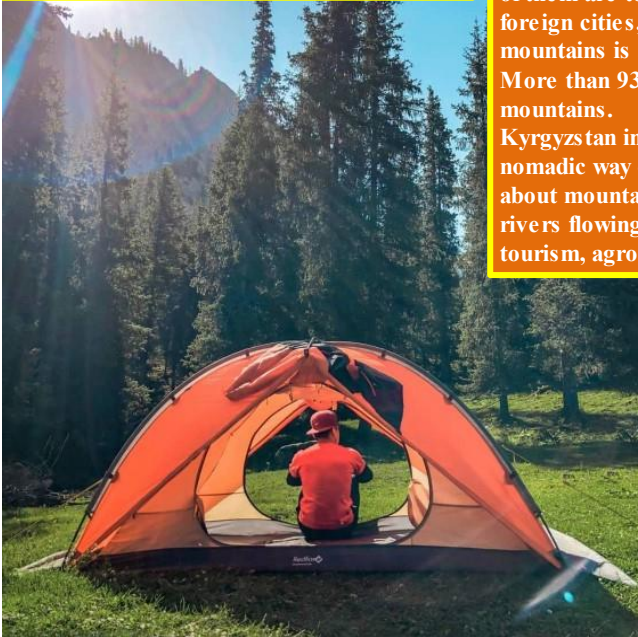
**On a kayak trip, you have at your disposal double and single, stable, comfortable and easily guided kayaks.**

**For comfortable skiing, the following are issued:**

- a skirt that covers the inside of the kayak, protects against splashes while driving, prevents water from entering the inside when overwhelmed by waves;
- travel vest.



## ECO TOURISTS



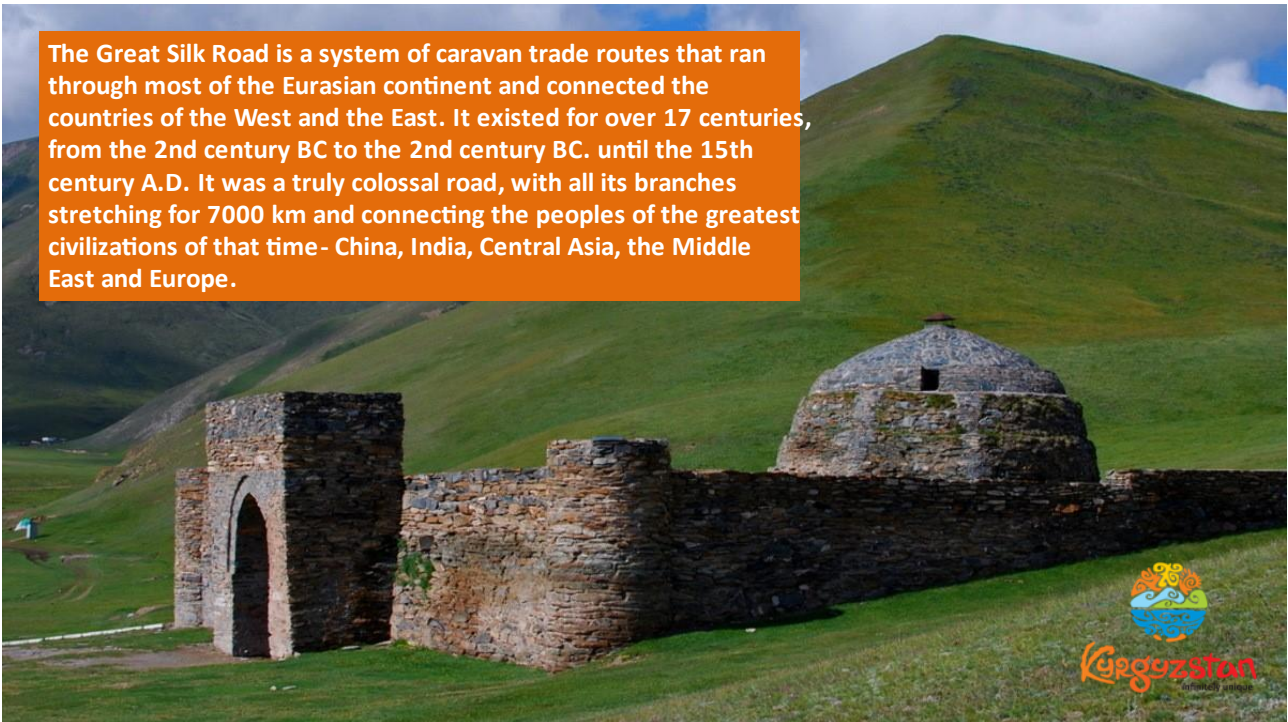
According to a survey by the World Tourism Union, each of the 75%-sustainable world tourists have their own pursued interest. And about 10% of them are tourists interested in ecotourism, they are residents of large foreign cities, and for them riding a horse, breathing clean air in high mountains is an invaluable find.

More than 93% of the territory of the Kyrgyz Republic consists of mountains.

Kyrgyzstan informs the world community about its history, culture, nomadic way of life, way of life, about winter tourism, mountain tourism, about mountaineering, hunting tourism, about rafting competitions on rivers flowing in gorges, about kayaking, jailoo, kumis treatment, aiyl tourism, agro, ethno, as well as ecological tourism.



The Great Silk Road is a system of caravan trade routes that ran through most of the Eurasian continent and connected the countries of the West and the East. It existed for over 17 centuries, from the 2nd century BC to the 2nd century BC. until the 15th century A.D. It was a truly colossal road, with all its branches stretching for 7000 km and connecting the peoples of the greatest civilizations of that time- China, India, Central Asia, the Middle East and Europe.



## セッション2:各分野における投資の可能性:人材育成・派遣、IT

### (1)キルギス共和国労働・社会保障・移民省付属 国民労働斡旋センター

報告者:アルマズ・アルィバエフ 副所長

#### 報告タイトル「キルギス共和国国民の日本への労働斡旋に関わる協力可能性」

当センターはキルギス国民の海外での就労斡旋に関わる業務の執行機関で、現在はロシアや韓国、アラブ首長国連邦、トルコの労働市場へキルギス国民を送り出している。我々のミッションは主に、キルギス国民の海外労働市場での就労支援、海外雇用者・民間就職斡旋業者との協力関係構築、国外就労希望者の募集・選抜と雇用側の求める技能習得支援の3点である。外国雇用側からの求人が多い分野（職種）として、建設業（溶接工、コンクリート打ち作業員、大工、建具職など）、食品産業（料理人、菓子職人など）、農業（農機運転手、養蜂家、農作物栽培家など）、サービス産業（美容師、修理専門家、レストランスタッフなど）、電力セクター（電気工など）、IT産業（プログラマー、ウェブデザイナーなど）、物流分野（自動車修理工、自動車・トロリーバス運転手など）、鉱業（坑夫、掘削機オペレーター）が挙げられる。産業分野ごとの求人需要割合を見ると、観光 0.4%、通信 1.3%、鉱業 1.6%、物流 4.0%、IT4.7%、農業 8.0%、軽工業 22%、食品産業 23.1%、建設 23.4%となっている（パートナー機関から当センターへ寄せられる求人情報に基づき右数字を算出）。

海外労働を希望するキルギス国民の職業訓練支援と職業斡旋を目的に、当センターはキルギス共和国労働・社会保障・移民省付属技能開発基金と協力覚書を結んだ。同基金は国内 90 の教育機関と協力関係にあり、当センターはそれら教育機関で学ぶ学生らを、技能実習を目的に日本へ派遣することができる。キルギス人技能実習生の日本派遣までのフローは次の通り。まず当センターが日本の雇用主あるいは民間労働斡旋機関と協定を締結し、日本側が職種・給与・労働条件を示した求人情報を当方へ送付する。当センターは受領した求人情報を国内の職業訓練機関に伝達して応募者を募り選抜を実施する。合格者が決まれば契約を取り交わし、日本国ビザの取得と出国支援を行う。技能実習生送り出し以後は当センターが労働条件や帰国条件を監督する。

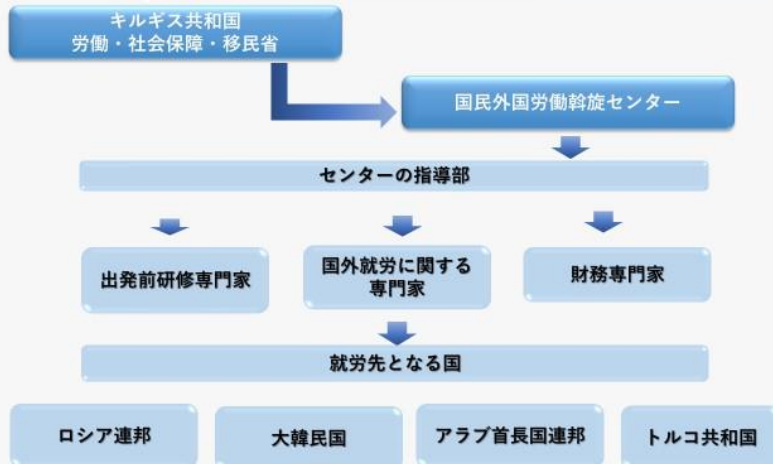
当センターとの協力メリットをまとめると、①労働斡旋から斡旋後のモニタリングに至る全サイクルを国家レベルで支援することが可能、②求人側の要求に応じた技能訓練を応募者へ行うことが可能、③求人側の求める職種に合致する人材選抜が可能、④高等教育機関との協力関係を有している、⑤外国への労働斡旋実績が 20 年以上ある、の 5 点を挙げられる。

## 我々のミッション

- ✓キルギス共和国国民に対する、国外労働市場における就労支援。
- ✓キルギス国民の国外就労に関する雇用協力契約締結による、外国の雇用者、民間の就職エージェントとのパートナーシップ構築。
- ✓キルギスの国外就労希望者の中から労働人材選抜を支援し、雇用主の技能資格要求に合致するよう、必要な対策を実施する。



## 国民外国労働斡旋センター



## 応募者研修のパートナー



**(2)有限責任会社「Japan Style Training Center」**  
**報告者：四橋道徳 代表社員**  
**報告タイトル：「キルギス商品の対日輸出の展望」**

現在の日本のはちみつ輸入量は4万5,000 tほどであり、国内流通の約90%が外国産に当たる。中国(2018年実績約3万 t)、アルゼンチン(同約4,000 t)、カナダ(同約3,000 t)がはちみつ輸入相手国トップ3だが、キルギスはここ数年で26~28番目あたりに位置している。他方、キルギスのはちみつ輸出相手国は、2021年では上からサウジアラビア(70.9 t)、アラブ首長国連邦(62.3 t)、クウェート(31.8 t)、そして日本(26.4 t)と続いている。従来は中国が輸出相手トップであったが、2021年はコロナ禍ではちみつ輸出量が激減した。キルギスから日本への輸出量もコロナ禍の影響で大きく減少した。キルギス産はちみつの対日輸出量の推移を見ると、2019年はエスパルセットハニー13.4 t、2020年は同15.7 t、2021年はエスパルセットハニーが19 t、加工用はちみつ(ロイヤルゼリー入り、プロポリス入りなど)が7.6 tであった。2022年はエスパルセットハニーが30 t、加工用はちみつが100 tほど日本へ輸出されると予想している。そしてあくまで私の希望的観測だが、2030年にはエスパルセットハニーが50 t、加工用はちみつは250 t、アカシアハニーが10 tにまで増大すると見通している。アカシアハニーに関しては、昨年から日本企業の支援のもとキルギス国内でアカシアの木の植林を行っており、実際にアカシアハニーの商品化が実現するのが2030年頃ではと考えている。

キルギス産はちみつの展望と課題だが、これまでキルギスから日本へのはちみつの輸出は主にエスパルセット(白はちみつ)の蜜源のものが大半であった。キルギス産はちみつは高級品路線で日本の高級スーパーマーケットや百貨店で販売されているが、日本での認知度などの問題がネックとなり、国内に流通する海外産はちみつにおけるキルギス産はちみつのシェアは現在のところ1%未満である。ただし昨年からは日本の大手はちみつメーカー数社がエスパルセットハニーの取り扱いを開始し、販売量も漸増傾向にある。キルギスからの輸出量を増加させるためには、現在日本で不足している加工用はちみつの輸出をキルギスから開始する必要がある。加工用はちみつの輸出を開始することによりキルギスから海外への輸出量で日本が1位になる可能性も十分ある。現在キルギス養蜂協会やキルギス政府の協力により、加工用はちみつの輸出にむけて日本の大手はちみつメーカー数社と協議が行われている。

現在、キルギスからナッツやドライフルーツも若干量日本へ空輸で輸出されている。ナッツ類はアメリカのカリフォルニアからの輸入がほとんどだが、気候変動や地下水の枯渇などの問題により今後は減少すると予想されており、キルギスを含めた中央アジアから日本への輸出を増やすチャンスがあると思う。キルギスには世界最大級のクルミの原生林(アルスランボブ)があり、SDGsの取り組みとして販売が難しいワレありのクルミから抽出するクルミオイルなどの販売を開始する日本企業もある。また日本では洋菓子などに使用するピスタチオの需要も増えてきておりキルギスからの輸出も可能性があるだろう。ナッツやドライフルーツ以外でも佃煮用の小魚の輸入を検討している日本企業も存在する。

日本国内の海外産ハチミツ国別輸入量（2018年）

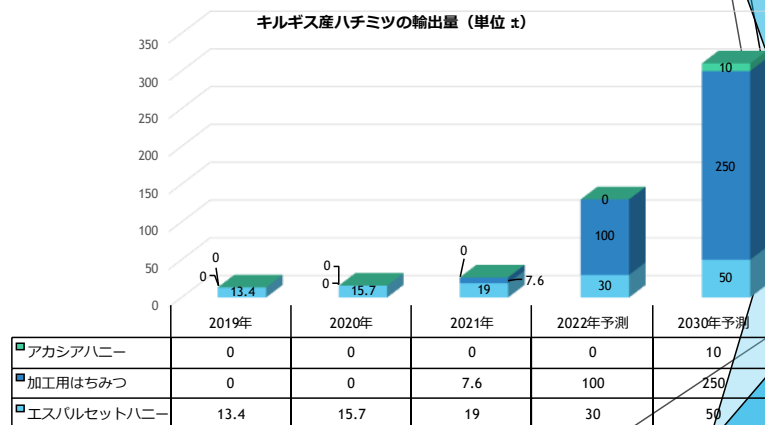
順位	国名	輸入量 (t)
1	中国	30,665
2	アルゼンチン	4,590
3	カナダ	2,994
4	ハンガリー	1,080
5	ルーマニア	957
6	ミャンマー	738
7	ニュージーランド	650
・	・	・
・	・	・
・	・	・
26	キルギス	13

キルギス産ハチミツの主な輸出国（2021年）

順位	国名	数量 (t)
1	サウジアラビア	70.9 t
2	アラブ首長国連邦	62.3 t
3	クウェート	31.8 t
4	日本	26.4 t
5	ロシア	21.8 t
6	マレーシア	21.4 t

情報提供：キルギス共和国国家統計委員会

キルギス産ハチミツの日本への輸出量の推移（予測）



情報提供：キルギス共和国国家統計委員会

**(3)キルギス共和国ハイテクパーク**  
**報告者:チュバク・テミロフ 社長**  
**報告タイトル:「ハイテクパークの優位性」**

ハイテクパークは 2011 年 7 月公布の法律『キルギス共和国ハイテクパークについて』によって設立され、輸出志向型の IT 企業やクリエイティブ産業関連企業の入居企業に対して税的優遇を与えている。入居企業は法人税や付加価値税、売上税が控除されるほか、所得税率の半減（10%→5%）、社会保険料支払いの大幅減額が認められている。ハイテクパークは執行役、取締役会、専門家委員会で構成され、専門家委員会が新規企業の入居に際して審査を実施する。入居企業は売上の 80%以上が輸出販売によるものでなければならず、また収益の 1%をハイテクパークに拠出する必要がある。

ハイテクパーク入居企業の総収益の推移をスライド 3 にて示す。ハイテクパークが実質的に始動したのは 2013 年からであり、当初の入居企業数は 3 社で収益は約 1,400 万ソム（編集注：当時の対ドル期中平均レート換算で約 289 万ドル）であったが、2021 年には入居企業数は 127 社（総従業員数 1,300 人）にまで増え、総収益は 2,500 万ドルに達した。収益に占める輸出販売分は 93%を占め、輸出先は米国（全体比 40%）、ロシア（同 17%）、カザフスタン（同 17%）、キプロス（同 15%）、日本（同 4%）など 30 カ国以上に上る。輸出品目別に見るとソフトウェアが 54.4%、インターアクティブサービス（コールセンター）が 20.4%、コンピューターアニメーションが 8.0%、テクニカルサポートが 5.3%などとなっている。なお現在ハイテクパークには日系企業 3 社が入居しており、うち 2 社がソフトウェア開発、1 社がコールセンターのオペレートに従事している。このようにハイテクパークはダイナミックに成長しており、2022 年は総収益を 3,500 万ドルに届かせることを目標にしている。

入居企業の大半が、ウェブサイト制作やアプリ開発、システム開発、AI ソリューション開発などの外部委託（アウトソーシング）受注型のビジネスを行っている。ハイテクパークの強みは豊富かつ卓越した IT 人材を抱えることであり、この点では他の中央アジアにおいて類を見ない。我々は「キルギスに住み世界と働く」をスローガンに掲げるが、まさにハイテクパーク入居企業はそれを体現している。入居企業の事業例では、例えば Mad Devs 社はベトナム向けに配車サービス「GoDee」を開発し、ベトナムで人気を博している。D BILLIONS 社は子供向け動画コンテンツの制作会社であり、中央アジアで初めて「ダイヤモンドの再生ボタン」（YouTube のチャンネル登録数が 1,000 万人に達すると表彰される）を授与された。また Manas Express 社は米国向けにトレーラーの運行管理システムを開発し、米国でのトレーラー 300 台の運行管理をキルギスから遠隔で行っている。日本向けにも同様の事業を実施できると考えている。我々は 2024 年までに達成すべき 4 つの目標、すなわち①パーク内で働く IT 関連人材を 1 万人以上に増やす、②総収益 2 億ドル以上を達成する、③地場のスタートアップを最低 200 社設立し、また最低 1 社のユニコーン企業を誕生させる、④グローバル IT マーケットにおけるキルギスのプレゼンス拡大、を掲げている。日本企業との協業拡大も歓迎する。

## About the Kyrgyz Republic



Stable, renewable electricity  
0.03\$ per KWH



High speed reliable and diversified internet access



Quality workforce development  
More than 500 new specialists per year. From 300\$ salary



Visa free for more than 60 countries



3 days for company registration, including for internationals

## Quick glance at the HTP



The parliament has promulgated special law on the HTP in 2011.



The Government has then established the HTP administration, as a body to manage the IT development process



Exemption from the main taxes VAT, Tax on Sales, Tax on Profit. Considerable decrease in income tax and social fund tax



Companies disburse 1% of their revenues towards HTP budget for IT development

## HTP companies are dynamically growing



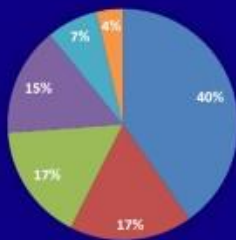
- ❖ To date 127 tech companies are registered at the HTP with about 1300 employees
- ❖ Almost 90% of revenues comes as a result of exports
- ❖ HTP exports are done to more than 30 countries

## Outcome for 2021

Revenue (soms) 2,117.261,056

▲ 81%  
Compared to results of 2020

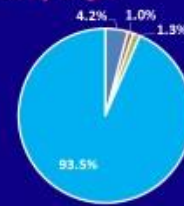
### Top 5 companies



■ USA ■ Russia ■ Kazakhstan ■ Cyprus ■ Others ■ Japan

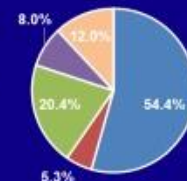
### Revenue by origin

■ Local Companies  
■ Government tenders  
■ Donors  
■ Exports



### Revenue by type of services

■ Software Development  
■ Technical Support  
■ Interactive Services  
■ Computer Animations  
■ Other



## Examples of HTP activities



Computer animation



Financial Technology



Computer games



E-commerce



Logistics Technologies



Artificial Intelligence, ML

## HTP GOALS 2024



Around **10,000** IT related specialist are working for the HTP residents



Aggregate annual revenue of **200 million USD** GDP share is **1%**



At least 200 tech startups have been founded and invested in the KR.

At least 1 unicorn startup



The KR is a global IT powerhouse within the top 50 countries according to the Global Innovation Index

**(4)有限責任会社「Unique Technologies」**  
**報告者：グリザット・ウルグナリエヴァ 社長**  
**報告タイトル：「Unique Technologies－日本との協力の経験」**

当社は2003年に創設され、ソフトウェア開発やITサービス輸出、技術支援、コンサル業務に従事している。当社はキルギス有数のIT企業や専門チームと協力関係にあり優秀な人材を抱えていることから、アウトスタッフィング部門に特に強みを持つ。当社の目標はキルギスで可能な限り多くの雇用機会を創出すること、そして対外輸出を増大させることである。日本、米国、欧州、中央アジア諸国などが当社の主力販売マーケットとなっている。設立当初から当社は商業活動のみならず国内ITセクターの発展に関わる活動に積極的に参加してきた。具体的にはキルギスソフトウェア・サービス開発者協会やハイテクパークの創設に携わり、これにより国内におけるプログラマーの需要が高まった。現在ではIT人材養成学校が国内に多数存在する。当社のプログラマーは基本的にキルギス人だが、近隣諸国出身のスタッフも在籍する。プログラマーは英語をはじめ多言語対応が可能である。当社創設者は日本語話者であることから、日本市場は当社のメインマーケットとなっている。

当社の事業例を紹介する。コロナ感染拡大期では中南米企業の発注を受け、従業員のコロナ感染者接触追跡アプリを開発した。また日本のコンサート・イベント運営会社Live Power社向けにHRシステムを開発し、同社スタッフ1万人の人事労務管理業務の効率化に貢献した。Live Power社は当社システム導入後に業界トップの座を獲得し、20万人規模のロックフェスティバルの主催者を務めるに至った。同様に日本企業の三井金属資源開発(MINDECO)向けには地質図制作支援ソリューションを、GUCCI東京向けに品質・販売管理システムを、富士通ビー・エス・シーにはサービス管理システムを開発・納入した実績がある。

国内向け事業では、例えばコロナ禍を機に家庭内暴力や自殺が増加したことを受けて「女性と子供の成長のためのテクノロジー」と題するハッカソンを主催し、家庭内暴力被害女性用のチャットボットや創造的思考力発達を狙った昔話紹介サイト、苦境にある子供たちに向けた支援サービスなどが誕生した。また当社はパートナー企業・機関の要請に応じてITセミナーやワークショップを実施し、受講者のIT技能習得支援を行っている。



## About Us

Founded in 2003 by Azis Abakirov, Unique Technologies have been advocating the development of Information Technology in the Kyrgyz Republic. We have worked with a wide range of startups and experienced ourselves as customers as well as executors.

We are also the Board members of the Kyrgyz Software and Services Developers' Association created by the Kyrgyz IT companies to promote their activities and to develop & protect the interests of the IT sector in Kyrgyzstan, and initiators of the law of High-Technology Park.

UNIQUE TECHNOLOGIES KGZ

1



“We have almost 17 years of experience in developing high-quality software products for a wide range of clients and we'd gladly collaborate with you!”

- # IT outsourcing solutions
- # IT outstaffing solutions
- # Project Management
- # Digital Transformation Services
- # IT consulting
- # Corporate IT/ICT education

UNIQUE TECHNOLOGIES KGZ

2



Image credit: Daniel Fox, unsplash.com

### #JoinTheWorldOfTheUniquePeople

Experience	Projects	IT specialists
17	500	300
Years	Projects delivered	Involved

www.utgr.com < >



<p><b>BE</b></p> <p><b>BACKEND:</b> PHP, Flask, Node JS, Ruby on Rails, Python, .NET, Django</p>	<p><b>MD</b></p> <p><b>MOBILE DEVELOPMENT:</b> Java, Kotlin, Swift, Flutter</p>
<p><b>PM</b></p> <p><b>PRODUCT MANAGEMENT:</b> JIRA, Slack, Trello</p>	<p><b>FE</b></p> <p><b>FRONTEND:</b> JavaScript, Sass, React, Webpack, Babel</p>



The **simplest** people are often the **truest**.



## “Experienced **International** Team of **Experts**.”

**UT** is a group of Kyrgyz IT companies based mostly in Bishkek (Kyrgyzstan), and our developers are also from Kyrgyzstan.

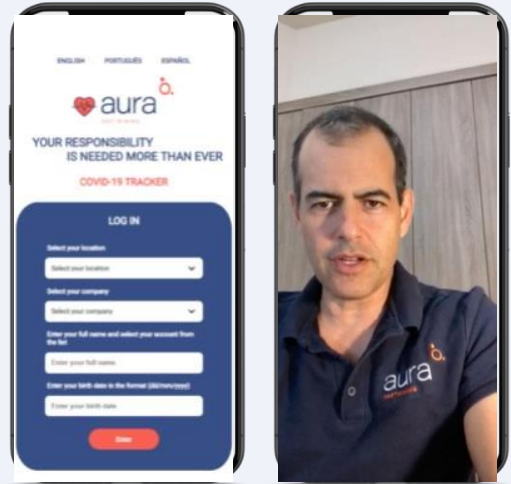
We have a database of more than 100 IT specialists, project managers, designers and engineers. Working together, we can provide the client exactly what he/she needs, from initial design through development, installation, and ongoing support. Our team members speak English, Russian, Turkish, and Japanese.



# COVID-19 Tracking System.

THE KLOE Agency .

The web-platform is accessible to inexperienced web users: an employee logs onto a website and fills out a questionnaire about their general well-being based on several symptoms. Then they're given a drop down list of all their colleagues to choose those who they have physically interacted with. The customer classified the interaction into 3 categories: located in the same room, walked past each other and physical contact such as shaking hands.



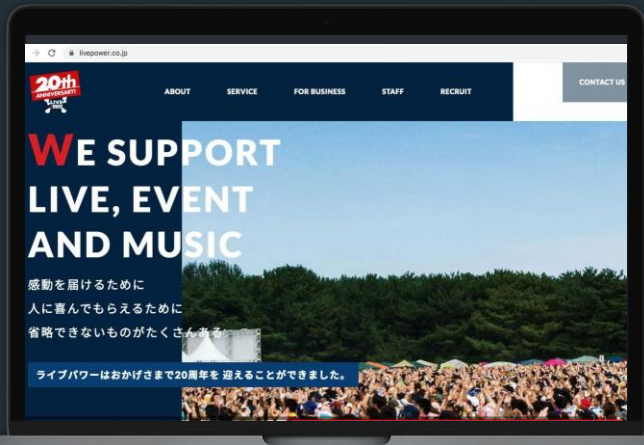
www.utgr.co m < >



# LivePOWERjp.co.

UNIQUE TECHNOLOGIES KGZ

We developed human resource management system for Livepower event company engaged in organizing and conducting concerts, festivals and various performances. The company became a leader in the Japan event industry after our cooperation, and one of the organizers of the Rock Festival in Tokyo with more than 200 thousand participants. The system serves up to 10 thousand employees of the company.



www.websitename.co m < >

# MindMAP

Achieved web additions to use mind maps:

- Viewing and editing mind maps
- Download and save cards in Mindjet MindManager format
- Create expanded possibilities for mind map style formats
- Distinguish card access levels and save on server

Office 2007-like interface

Japanese support

Technology used: Adobe Flex 3,

PHP5, MySQL.

Development period: 8 months, 5 people

Year 2005

[www.livepower.co.jp](http://www.livepower.co.jp)



# Visual Shop Manager

- Staff management system
- Staff attendance management screen
- Time and attendance system
- IOS screen app

Technology used:

AWS, C #, .Net, Ruby, iOS

Development scale: 700 man-months

2012-2013

Client

Marni, Gucci JP

[www.livepower.co.jp](http://www.livepower.co.jp)



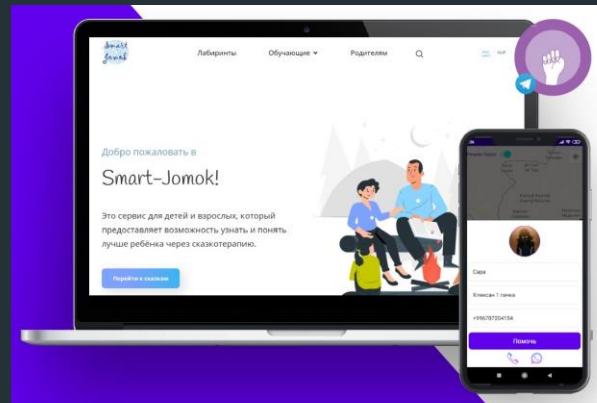


## IT solutions under E-Hackathon

Development of IT solutions to mitigate adverse effects of COVID-19 quarantine on children, girls and women, such as violence, abuse and common mental issues.

Refine three solutions developed under e-hackathon: Click Help Bot, Smart Jomok and the Widget.

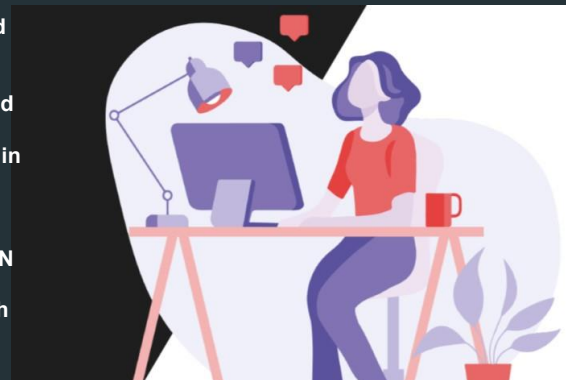
<https://smartjomok.kg/>  
<https://u.to/d5MuGg>  
<https://u.to/zJMuGg>



## Digital Skills Course

In regards to IT education, our team members conducted the following activities and projects:

- Rails Girls free programming workshops in Bishkek and regions for around 120 women and girls;
- Trainings and IT workshops for IT Academy, Caravans in the regions on programming basics; guest lectures at Bishkek schools;
- Digital Skills course for partners and beneficiaries of UN Women office in Kyrgyz Republic;
- "Programming without Barriers" project for people with special needs with support of the European Union (pilot project in Central Asia); The "Programmer Ayimdar" ("Ladies in IT") nine-month course on programming and leadership skills implemented with support of the Democratic Commission of the US Embassy in the Kyrgyz Republic



**(5)有限責任会社「Kanda Software」**  
**報告者:アンドレイ・グリノフ テクニカルディレクター**  
**報告タイトル:「Kanda Softwareの事業について」**

当社は米国に本社を置くソフトウェア開発会社で、中央アジアではキルギスのビシケク市に事務所を置いている。我々は課題抽出、設計、実装、リリースなどソフトウェア開発に関わるあらゆる段階においてハイクオリティなサービスを提供することができる。SaaS 型ソリューション（クラウド経由でソフトウェアを提供）、モバイルアプリ、データ分析システム、クラウドインフラが当社の主に注力する分野である。当社のクライアントにとってソフトウェアは事業の成否を決する重大要素であり、我々はそれぞれのプロジェクトに対し自らが有する人材や経験、知財保護など企業倫理観を過不足なく注ぎ込んでいる。米インク誌の Inc. 500（米国で最も急成長した非上場企業ランキング）によれば、Kanda Software はマサチューセッツ州内で 13 位、米国全土で 459 位にランクインしている。

今日時点で我々は数百社のクライアント企業へ 2,000 以上の IT ソリューションを提供した。我々のクライアント企業は大企業、スタートアップ、ソフトウェア販売会社、医療テック、マーケティング企業、フィンテック、出版社、教育機関など企業規模・産業分野ともに多岐に亘る。当社はソフトウェア開発のスタートからゴールまでの全プロセスで最も合理的なアプローチを採用し、コストパフォーマンスの高い製品開発を行っている。キルギス現地法人に関してもビジネスモデルは欧米企業のマネジメント手法をベースに構築され、米国や欧州の先端企業との協力のもと事業を行っている。

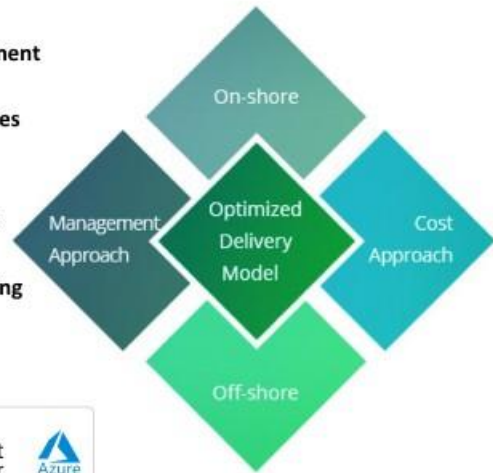
デジタルトランスフォーメーション（DX）は洋の東西問わず共通の趨勢であり、当社は企業のビジネスプロセスを最大限効率化できるようデジタルソリューションを提案したり導入したりしている。当社のクライアントには大企業ではフォード・モーター、ヤンセンファーマ、ボストンレッドソックス、ライオンブリッジなど、中規模企業では Aptus Health、ACM（計算機協会）、IBM などが挙げられる。分野別に見ると、テクノロジー（34.6%）やヘルスケア（31%）のシェアが大きく、次いでフィンテック（8.9%）、コンサルティング（8.7%）などとなっている。当社は世界に名だたる有力企業をクライアントとして抱えることから知的財産保護に細心の注意を払っており、定期的にセキュリティ監査を受けて情報セキュリティの安全性を担保している。

前登壇企業の Unique Technology 同様、当社もコロナ感染症拡大防止を含む社会的プロジェクトに積極的に参画している。感染拡大期には密防止やソーシャルディスタンス確保を行うためのアプリをオープンソースとして公開した。またクラウドトランスフォーメーションやデブオプス（ソフトウェアの開発と運用を一体化すること）の推進も当社が力を入れている分野である。

# ABOUT KANDA

# TRUSTED DIGITAL TRANSFORMATION PARTNER

- Leveraging 27+ years of Best Practices in software development, deployment and maintenance
- US Ownership and Accountability with the dedication to Client's objectives and success
- Seamlessly Blend with each client's methodology and practices
- Rapid Knowledge Transfer. We are involved only as much as you need us promptly training your team to take over if required
- Exceptional Engineers – experienced, dedicated, and continuously learning
- Rapidly scale teams up (or down), maximizing efficiency



6 Years in a row



## KANDA IS GLOBAL



## CLIENTS: THE BIG



DELLEMC



PHARMACEUTICAL COMPANIES OF  
Johnson & Johnson



CBRE

SAMSUNG



accenture



Lionbridge



## THE MID



dun & bradstreet

RUE GILT  
GROUPE

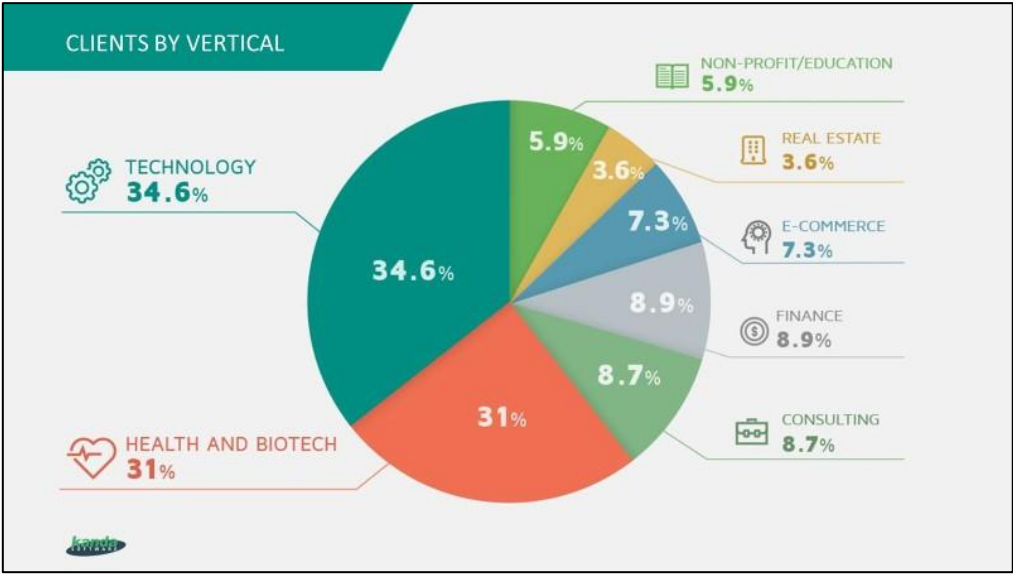


IPSWITCH



## AND THE NOT SO TINY – Innovative, Nimble and under Pressure





## AGILE AT OUR CORE

### We Move at the Pace of Your Business

- Frequent fully functional deliverables allow for prompt corrections/modifications
- Daily communications ensure that everyone is on the same page and progress is precisely tracked
- Clear priorities allow more time to get the most important features done right

**Kanda has utilized Agile since 2007**

- First formal training – Amsterdam, June of 2007
- All Scrum Masters are formally trained
- All developers go through internal training

## KANDA S<sup>3</sup> RECIPE FOR SUCCESS

SKILL	SPEED	SECURITY
<ul style="list-style-type: none"> <li>• We recruit, retain, and provide ongoing training to our highly qualified team members</li> <li>• Use of lean development practices to enable faster value delivery</li> <li>• Experience with key platforms – SaaS, Cloud, CMS, Database, and Mobile</li> <li>• Integrated QA/QE – Manual and Automated</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Talented teams that can be provisioned and scaled faster than hiring locally</li> <li>• Fully aligned with Agile Development Methodologies</li> <li>• Seamless integration with a client’s team and processes.</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Thorough protection of client’s IP</li> <li>• Internal training and regular audits</li> <li>• Zero security-related breaches in 27 years</li> </ul>

## KANDA ASSISTING IN COVID-19 FIGHT


### Free/Open-Source Web and Mobile Applications to help Organizations and Individuals Stay and Feel Safe


- **WorkPass.Today** – For Hospitals and re-opening enterprises, a COVID-19 symptom pre-shift self-screening
  - Used by companies as varied as Mass Bio and a largest NH Law Office
- **InPatientAccess** – Support Hospitals and Patients. Control flow of visitors to each room and patient to ensure social distancing
- **ERText** - Simple yet effective in emptying out waiting rooms. Receptionist communicates with a visitor via SMS so she can wait outside
- **Don't Stand So Close to Me** – Work in progress - a mobile app directed at offices and manufacturing. Uses Low Energy Bluetooth to vibrate if another person with the same app is within 6 feet




## KANDA POSITION IN DIGITAL TRANSFORMATION


We promptly act on your Vision, and realize it in a Secure, Reliable and Scalable way

 **25+ years of excellence transforming Legacy Systems**

 **A trusted Cloud Partner of Google, AWS and Azure**

 **Integrating silo systems into unified enterprise solutions**

 **Architects of innovative Business Intelligence and AI platforms**

 **Agile at our Core**

 **Established DevOps-as-a-Service practice**



## KANDA'S CLOUD PRACTICE

- **Greenfield Development (or Hybrid)**
- **Move and Improve Cloud Migration**
- **Cloud DevOps-as-a-Service**
- **Infrastructure and Managed Services**
- **Data Conversion, Analytics and Machine Learning**



# CLOUD OPERATIONS

## Enable Continuous Improvement

by combining Cloud's inherent Automation with DevOps processes



# DEVOPS

## DEVOPS TRANSFORMATION

- Automation
- Continuous Delivery (CI/CD)
- Operational Analysis
- Performance Management



### CYBER SECURITY

- Penetration testing
- Security audit
- Vulnerability management
- Security Architecture



### TECHOPS 24X7

- Service Desk
- Monitoring and Remediation
- Infrastructure, Network, OS and Middleware



### APPLICATION LONGEVITY

- Commercial and Bespoke applications support and maintenance
- Legacy Modernization
- Application Containerization



### CLOUD ACCELERATION

- IaaS, PaaS, SaaS
- AWS, Azure, Google
- OpenStack
- Cloud Migration

# WHY OUTSOURCE CLOUD DEVOPS?

24x7 Monitoring and Remediation

Top-Notch talent with domain expertise



Scale resources Up and Down Quickly



Cloud Cost Predictability



Up-To-The-Minute Skills in a rapidly advancing technology domain

## (6) 有限責任会社「Japan Style Training Center」

報告者: アイベク・サマロフ 社長

報告タイトル: 「Japan Style Training Center の活動について」

我々はキルギス国民の日本への労働斡旋や学生の派遣研修プログラムを行っている。創設以来我々は日本語のできる専門家の養成に取り組んでおり、今日までに 800 人以上のキルギス人を日本へ送り出した。当社の主なパートナー機関はアラバエフ名称キルギス国立大学で、在学生は 1 万人以上、同校では 19 の学科で 39 分野の学問が教えられている。2016 年には当社とアラバエフ大学、および日本のパートナー機関との協力で日本学院と中等職業専門学校（カレッジ）が開設された。日本学院では日本学、ホテルサービス学および社会福祉学の専門人材の養成を行っている。日本学院の教育プログラムの特徴は、3～6 カ月間の日本でのインターンシップを 2 度行うことを学生に義務付けている点だ。これにより学生は実践的な技能の習得と日本語知識のさらなる強化を図ることができる。コロナ禍までは年間 10 人ほどの研修生を日本に派遣していた。今後は IT 学科および調理学科の開設を予定している。また日本学院では日本就労希望者向けに日本語教室を開講したり、2 カ月に一度日本語 NAT-TEST を実施したりしている。

2018 年には大学長が訪日し、日本の教育機関や企業と協力覚書を結んだ。また日本でのインターンシップを終えた学生による自身の経験に関するプレゼンテーションや、筑波大学の先生によるオンライン講義といった取り組みも実施されている。最近では日本のパートナーとの協力で日本学院内に「人材センター」が開設され、インターンシップ出発前の学生が同センターで事前研修を受けることができるようになった。今後も日本語の知識を有するキルギス人高度専門人材の養成に注力し続ける。



# 国立大学

### 大学のご紹介 О нас

アラバエフ・キルギス国立大学はキルギス国内において、高い教育水準を誇る大学機関のうちの一つであり、首都ビシュケク市内に6つの教育施設を擁しております。  
1,000名以上の教授・准教授・講師がいますが、そのうちの約300名は修士・博士号を取得しております。  
学生数は15,105名、修士・博士課程の学生数は160名ほどが現在在籍しており、卒業生は教育分野、政府機関、非政府機関等で活躍しております。

### 大学のあゆみ История университета

1945年1月	女性教育短期大学として開校
1950年10月	キルギス女性教師大学に名称変更
1994年5月	大学に改組し、アラバエフ・キルギス国立教育大学に名称変更
2005年5月	アラバエフ・キルギス国立大学に名称変更



アブドゥラフマノフ  
トロベック 総長



アラバエフ・キルギス国立大学付属  
日本学院

日本学院は、アラバエフ・キルギス国立大学の傘下に2016年に設立された。

日本学院のミッション:日本語の知識を有する高度専門人材育成による、日本とキルギス共和国間の社会・経済協力の強化と発展支援。

当学院の特色は、在学期間中の、期間(3~6ヶ月)の日本での2度の必須研修を含むカリキュラムである。日本研修に参加することで、学生たちは実際の職能を身に付け、語学知識を強化することができる。

- 地域学(日本学)
- ホテル学  
(ホテルサービスの技術と組織)
- ソーシャルワーク

**優秀な学業修了者に対する、日本での就労保障!!!**

- ・ 日本企業での研修と就労
- ・ 第2学年時、奨学金付きの日本での実習が可能
- ・ 質の高い教育
- ・ 外国語の専門研究(日本語、英語)
- ・ 優秀な教師陣
- ・ 教師は、ネイティブスピーカー
- ・ 質の高い育成

**優秀な学生には、学費が一部免除される**



アラバエフ・キルギス国立大学附属日本学院

Институт Японоведения КГУ им.И.Арабаева

学院長より挨拶



サマロフ・アイベック学院長

学科 Отдел

- ・ ホテルサービス学科
- ・ 地域学学科
- ・ 社会福祉サービス学科
- ・ IT学科 (2018年スタート予定)

外国人技能実習生向けクラス (夜間18:00~20:30)  
夜間は昼間に就労している若者向けに日本語講座

2016年9月にアラバエフ国立大学附属日本学院(4年制大学)を開校しました。卒業後、日本で活躍(就労)する人材の育成を目的としたビジネス専門大学です。

在学中、2年次に半年、3年次に半年から1年間、日本でのインターンシップを設けております。日本でのインターンシップ期間を長く設けることにより、卒業後、即戦力となる人材育成を目指します。将来、日本で就職できる環境を整えることにより、日本語学習者の増加につなげたいと考えております。



### セッション3：各分野における投資の可能性：農業、食品加工、産業資材

(1) 有限責任会社「Aman GreenFood」  
報告者：エミルラン・ベイイルバエフ 社長  
報告タイトル「キルギス産はちみつの対日進出」

当社は2013年に創設されたはちみつメーカーで、翌年で設立10周年となる。取り扱う製品はマウンテンハニー (Kyrgyz Honey)、ハニーミックス (Bal Azyk)、ハニーフルーツ (Bal Plus) の3種類である。2019年に自由経済特区「ビシケク」内に最新設備を備えた小規模はちみつ工場を建造した。現在はラボ (研究開発室) の近代化を図っており、花粉分析や抗生物質・糖質分析などあらゆるはちみつ製品の検査・分析を行える国内唯一の環境がまもなく整備される。

当社は国内各地の養蜂家と緊密に協働している。はちみつの品質向上を目的に、本年当社はキルギス国内に植生する植物の種類や成分に関する調査をある農業研究機関に発注した。我々はこの調査結果を各養蜂家に共有し、どの地域にミツバチの巣箱を設置すると良いか、またある特定のはちみつを集めるにはどの地域が適しているかなどを養蜂家たちが判断できるようにする。こうした取り組みにより、将来的にはタイム、セージ、サフランなどを蜜源にした珍しいはちみつを商品化させたいと考えている。

当社はちみつ製品の90%が国外輸出される。日本、米国、韓国、中東諸国などが主な輸出先だ。また国際見本市にも頻繁に参加 (四半期に一回のペース) しており、見本市での経験や評価を養蜂家と共有している。2019年にはカナダのモントリオールで開催された国際養蜂会議に参加し、白はちみつ部門で世界2位の栄誉を獲得した。





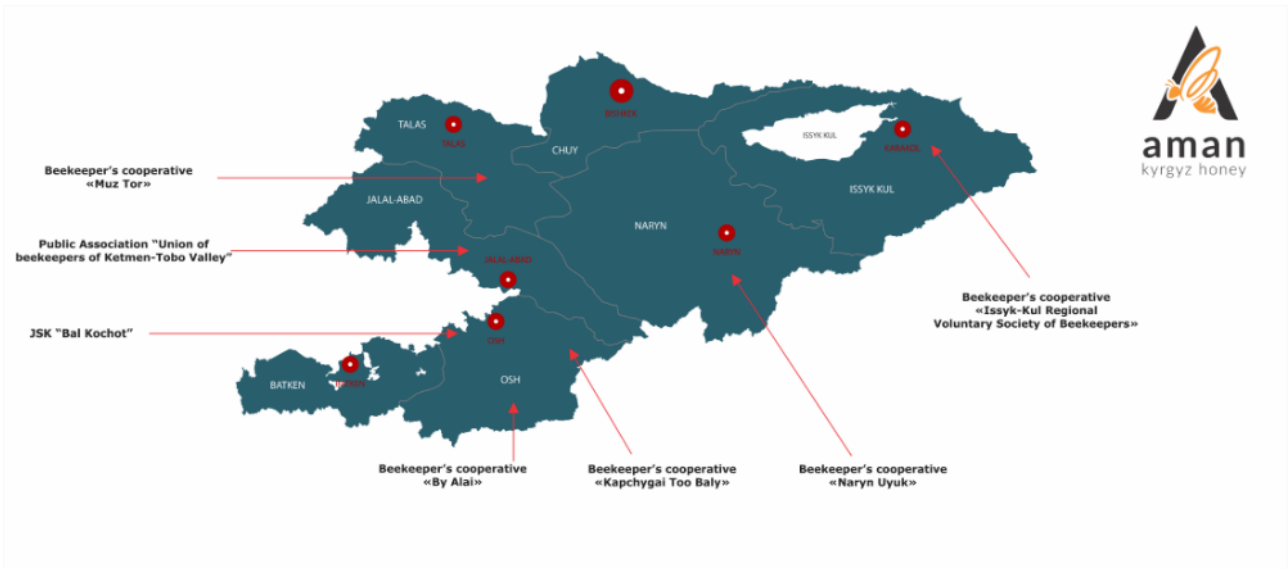
Honey is produced in a factory equipped with modern equipment and meeting all the necessary requirements and standards of food safety.



**Types of analyses:**

- Sampling
- Organoleptic characteristics of honey
- Physico-chemical indicators
- Determination of the residual amount of antibiotics
- Pollen analysis

To ensure high quality and compliance with standards, a laboratory operates at the production site. Today, the laboratory allows to determine all the necessary primary types of analysis



**Aman GreenFood** is directly involved in the development of beekeeping in Kyrgyzstan by introducing high standards and professional tools for beekeepers. As the company's activities are related to the production of honey and honey products, we closely cooperate with regional producers, who are our main raw material suppliers.



This year the company took part in the 46th **Apimondia International Congress 2019**, which took place in Canada, Montreal. The company presented the main types of honey and competed for prizes. Thus, we were awarded a silver medal for the best white honey cream in the world. Also, the company's products were awarded a gold medal at the international exhibition "**Bishkek 2014**"

**(2) 農業協同組合「Alysh-Dan Organic」**  
**報告者: トウルスナリ・トロムシヨフ 代表**  
**報告タイトル: 「Alysh-Dan Organic 商品の対日輸出可能性」**

私は2007年にJICAの研修で協同組合経営について学び、帰国後2008年に「Alysh-Dan Organic」を設立した。当組合の加盟農家数は1,200名で、所有するアプリコット畑総面積は127haである。2010年から有機アプリコットの栽培を開始し、IMO-Control、Organic Standard、フェアトレードなど国際的なオーガニック認証を取得した。

キルギスはアプリコットの故郷であり、国内の山岳地域では今に至るまで野生のアプリコットが残っている。クルミがキルギスから世界に広がったのと同様、アプリコットもまたキルギスから世界に広がったと言われている。バトケン州には現在に至るまで600年もの間、毎年実をつけている木もある。また同州には古くから数多のアプリコット果樹園があるが、中には樹齢300年から400年に達するアプリコット畑もある。アプリコットの花は桜によく似ているので、我々はアプリコットを「キルギスの桜」とも呼んでいる。

我々は年間1万t以上の乾燥アプリコットを生産しており、ぜひキルギス産有機アプリコットを日本へ輸出したいと考えている。当組合は日本で開催された国際見本市に2度出展し、我々の生産したアプリコットを紹介した。オーガニック食品を嗜好する日本国民にとって、我々のアプリコットは魅力的な食品であることを信じてやまない。

バトケン州の山岳には世界でわずか3カ国の山岳地帯にしか植生せず、レッドブックにも登録されている「アイグリ」(学名 *Fritillaria eduardii*) という希少な花が自生する。この花は4月半ばに開花し、数週間ほどで枯れてしまう。民間伝承によると、アイグルが開花するところを最初に見た者は幸せになれると言われている。

アプリコットはバトケン州の名産物で、州に収益をもたらす主要農産物である。バトケン州には7,000ha以上のアプリコット果樹園があり、栽培面積は年々拡大しつつある。当組合の年間生産量は、生のアプリコット200t、ドライアプリコット2,000t、有機ドライアプリコット300t、コンポート1,000tである。

当組合は国際見本市に積極的に出展している。2015年にドイツと韓国での見本市、2016年にインドと大阪(アジア・フードショー2016)での見本市、2020年に東京(FOOD TABLE in JAPAN 2020)での見本市に参加した実績がある。我々の活動や成果が評価され、2017年にキルギス共和国大統領名誉賞を、2016年にキルギス共和国首相より「年間最優秀輸出企業」賞を授与された。



農業協同組合“**Alysh-Dan Organic**”は、2008年に設立されました。  
組合員は**1200名**。  
アプリコット農園**127ヘクタール**。  
国際有機認証を受けています。



### **当組合の年間生産量:**

生のアプリコット「**Ак-Өпүк**(ホワイト・アプリコット)」種  
200トン



オーガニック・ドライ・アプリコット  
300トン



ドライ・アプリコット  
2000トン



コンポート・ミックス  
1000トン



2017年、組合は、キルギス共和国大統領の「表彰状」が授与されました。



2016年の成績により、キルギス共和国首相の「年間最優秀輸出企業」賞が授与されました。

**(3)有限責任会社「EcoFloris」**  
**報告者:エレナ・ノヴィコヴァ 社長**  
**報告タイトル:「薬草栽培とベリー・ハーブティー『イシククリの花束』生産について」**

当社はハーブやベリー入りの茶製品「イシククリの花束」を製造している。キルギスではユニークな地勢や気候条件のおかげで様々な薬草が生育する環境が整っており、当社はこれら薬草類を茶葉と混ぜた茶製品を展開している。特に海拔2,000mのイシククリ州で自生する植物にはビタミンやミネラルが豊富に含まれている。消費者の健康や長寿を考慮し、香料や着色料、遺伝子組み換え作物は一切使用していない。国内販売のほかカザフスタンやロシアに輸出しており、日本にも販売したいと思っている。

スライド1・2に示しているのはミントやレモンバーム、タイム、オレガノ、カモミール、オトギリソウ、ヤナギラン、セージ、などのハーブ類を茶葉とミックスした茶製品である。香りと味が良く、フラボノイド、タンニン、ビタミン、ミネラルなどの成分を含んでいる。製品1パックあたり50gの茶葉およびハーブ類が入っており、箱詰めにして販売している。賞味期限は2年間である。またスライド3ではデザインの異なる茶製品が示されているが、これはハーブ類、ベリー、香辛料が混ざっているもので、同じく製品1パックあたり50gとなっている。

スライド4のハーブティーには薬効があり、様々な病気に対し治癒効果を発揮する。具体的には咳・気管支炎、肺炎、腎臓病、肝炎、高血圧などに対し効果がある。本製品についても消費者が飲みやすいようティーバッグで小分け包装されている。スライド5で紹介している製品には茶葉は含まれておらず、薬草と香草のみから作られている。リラックス、デトックス、アンチエイジングなどの効果が期待されるほか、スタイリッシュなパッケージが採用されている点も特徴的である。

スライド6で示しているのは、ギフト用を想定した「ティーデュエット」シリーズと呼ばれるもので、バルスコオン、ジェティ・オグズ、カラコルの3種類がある。これらはキルギスの有名な観光地の名称であり、お茶を通じた観光振興にも力を入れている。ティーデュエットには1箱につき2種類の茶製品、すなわちハーブティーとベリーティーが入っている。スライド7の製品も同じくギフト向けで、ティーマスターという名前の商品だ。紅茶、緑茶、アロマハーブ各種が別々に個装されて入っているのが特徴で、飲む人の好みに合わせて茶葉とハーブを自分で調合することができる。


当社の工場はビシケク市近郊に立地し、最新の機械設備を使って原材料加工と包装を行っている。HACCP、ISO22000といった食品の国際安全基準やEAC認証も取得済みである。薬草や香草はイシククリ州の農家より買い付けている。当社茶製品の買い手はスーパーマーケットや



薬局、健康食品店、カフェ、レストラン、ホテル、スパなどで、自らの健康やエコ製品を重視する老若男女に広く親しまれている。安定的かつ大量の製品供給も可能であり、クライアントの希望があれば独自ブランドで茶製品を製造することができる。ぜひ一度キルギスにお越しいただき当社の工場や生産体制、さらにイシククリ州の薬草栽培地をご覧ください。

Our range of teas includes more than 40 items and gift sets.

We produce tea of various types, both by weight and in disposable pyramid-shaped filter bags.

• Our promotional shelving



### Tea with herbs "Bouquets of Issyk Kul"

- 1) **Green Tea "Mint and lemon balm"**  
Ingredients: Green tea, mint (leaf), lemon balm (leaf)
- 2) **Green tea «Camomile and Cinnamon»**  
Ingredients: Green tea, Chamomile, sage, cinnamon
- 3) **Black tea "Ivan tea and oregano"**  
Ingredients: Black tea, oregano, mint (leaf), lemon balm (leaf)
- 4) **Black tea "Thyme and St. John's wort"**  
Ingredients: Black tea, thyme, Ivan tea, St. John's wort
- 5) **Black tea "Oregano and Thyme"**  
Ingredients: Black tea, oregano, thyme, wild rose (fruit)
- 6) **Green tea "Ivan tea and wild rose"**  
Ingredients: Green tea, Ivan tea, thyme, wild rose (fruit)



## Tea with herbs and berries "Bouquets of Issyk-Kul"

### 1) Black tea with ginger and melissa "Pleasure»

Ingredients: Long leaf black tea, oregano, lemon balm (leaf), ginger (root).

### 2) Green tea with mint and apple "Inspiration"

Ingredients: Green tea, mint (leaf), currant (leaf), apple (fruit), pear (fruit)

### 3) Green tea with rose petals and strawberry "Tenderness»

Ingredients: Long leaf green tea, currants (leaf), lemon balm (leaf), rose petals, strawberry (fruit)

### 4) Black tea with cinnamon and cloves

Ingredients: Black long leaf tea, mint (leaf), basil, cinnamon, cloves



## Medicinal phytotea "Bouquets of Issyk-Kul"

### 1) Phytotea "Kidney"

Ingredients: mullein, birch leaf, horsetail, knotweed, corn silk, agrimony, wild rose (fruit), oregano, licorice (root).

### 2) Phytotea "Liver"

Ingredients: Immortelle, corn stigmas, calendula, Hypericum, rosehip, yarrow, agrimony, nettle.

### 3) Phytotea "Soothing"

Ingredients: Valerian (root), motherwort, lemon balm, thyme, mint, valerian (leaf).

### 4) Phytotea «For hypertension"

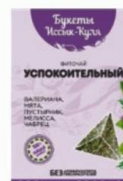
Ingredients: Valerian (root), motherwort, common melilot (grass), thyme, mint, hawthorn (fruit), rosehip (fruit), astragalus.

### 5) Phytotea "For cough and bronchitis«

Ingredients: Mullein, sage, mother and stepmother, thyme, Nines (root), licorice (root), Althea (root), oregano, pine (buds).

### 6) Phytotea "At pancreatitis"

Ingredients: Immortelle, oregano, chicory (root), crown stigmas, St. John's wort, wild rose (fruits), knotweed, mint, motherwort.



## Kraft line "Bouquets of Issyk-Kul"

**1) Phytotea "Detox" 50 g**  
 Ingredients: Long leaf green tea, stinging nettle (leaf), horsetail (grass), St. John's wort (grass), camomile (flowers), calendula (color), flax (seeds), amaranth

**2) Phytotea "Tonus» 50 g**  
 Ingredients: Thyme (grass), Rhodiola rosea (root), Nines high (root), stinging nettle (leaf), Rosehip (fruit)

**3) Phytotea "Fitness and slim" 50 g**  
 Ingredients: Melissa (grass), stinging nettle (leaf), ginger, meadow mint (grass), horsetail (grass), flax (seeds)

**4) Phytotea "Anti-age" 50 g**  
 Ingredients: Stinging nettle (leaf), oregano (grass), St. John's wort (grass), amaranth (grass), rosehip (fruit), Rhodiola rosea (root), licorice (roots), anise (fruit)

**5) Phytotea "Relax» 50 g**  
 Ingredients: Meat mint (grass), lemon balm (grass), Hypericum perforatum (grass), motherwort (grass), valerian officinalis (root), calendula (color)

**6) Phytotea "Vitamin» 50 g**  
 Ingredients: Nettle (leaf), meadow mint (grass), currant (leaf), currant (fruit), amaranth (grass), wild rose (fruit), pear (fruit), hawthorn (fruit)

## Gift teas "Tea duet "Bouquets of Issyk-Kul"

**Tea duet "Karakol"**  
 Ingredients:

- Green tea with mint and apple
- Black tea with ginger and melissa

**Tea duet "Jety-Oguz"**  
 Ingredients:

- Green tea with camomile and cinnamon
- Black tea with oregano and thyme

**Tea duet "Barskoon"**  
 Ingredients:

- Green tea with mint and melissa
- Black tea with thyme and hypericum

## Gift sets "Bouquets of Issyk Kul"



- **1) Master Tea Green**
- Ingredients: Green leaf tea (40g.), Mint (20g.), oregano (20g.), camomile (20g.)
- **2) Master Tea Black**
- Ingredients: Black leaf tea (40g.), Mint (20g.), oregano (20g.), thyme (20g.)

### Tea master set



## Our production



- EcoFloris LLC has its own production facility in the nearest suburb of Bishkek, Kyrgyzstan. The food safety system HACCP and ISO 22000:2018 has been introduced at the production site. All employees have been trained in food safety and have certificates. All our products are also certified and have a certificate of conformity of the EAEU, an organization standard has been developed, and analyzes of products are constantly being made in certified laboratories.



**CERT**  
International

### CERTIFICATE

\*CERT INTERNATIONAL\* s.r.o. certification body basing on the results of the audit conducted in accordance with the certification procedures confirms that the food safety management system at:

**«EcoFloris» LLC**  
1A, Raznoe street, Djal village, Sokuluk region,  
Bishkek city, Kyrgyz Republic

within the scope:  
Food production (tea)

meets the requirements of the following standard:

**HACCP Codex Alimentarius**  
Recommended International Codex of Practice - General Principles  
Food Hygiene CAC/ RCP 1-1969, Rev.4 (2003)

Certificate №:	HACCP-0485/A
Order №:	SOA/1/01
Valid from:	10.08.2021
Valid till:	09.08.2024
*Valid for annual surveillance audits*	

Head of the Certification Body  
10.08.2021

## Our Production

- Our production is equipped with modern equipment for the processing and packaging of raw materials. Equipment for separating the leaf from the stem of plants, equipment for grinding, sizing and dedusting guarantee the high quality of raw material processing. Equipment for packaging by weight (products of 50 g, 100 g, 150 g) and packaging in disposable filter bags - pyramids with a thread and a label allow us to meet all the requirements of our customers. A well-coordinated team of like-minded professional employees makes a lot of efforts to produce a quality product that brings health and well-being to every family!



We are constantly working to improve the quality and range of products.



## Medicinal and aromatic herbs - our raw materials



- Medicinal and aromatic herbs are grown and harvested for us by farmers of the Issyk-Kul region. Long-term partnerships with farmers guarantee us an uninterrupted supply of raw materials, and our farmers a guaranteed income for their hard work!

**(4)東京製綱インターナショナル株式会社**  
**報告者:秋葉拓哉 エンジニアリング事業部**  
**報告タイトル:「キルギス共和国における**  
**Tokyo Rope Construction and Miningの活動について」**

当社は2017年にキルギスで「Tokyo Rope Construction and Mining」という現地法人を立ち上げ事業を行っている。親会社は東京製綱株式会社で主にワイヤーロープを製造している。設立は1887年で、130年以上の歴史がある。東京製綱の海外部門の一部を東京製綱の子会社である東京製綱インターナショナルが担当しており、キルギスにある「Tokyo Rope Construction and Mining」社は当社の子会社である。

東京製綱グループではロープウェイで使うロープや自動車のタイヤの補強材として使う steel cord、橋の建設で使うケーブル、落石等による被害を防ぐための斜面防災製品等を扱っている。キルギスにある現地法人では斜面防災製品に関わる事業を行っている。スライド2枚目の左上にあるのがロックボックスという製品で、川の整備等に使われる。隣国のカザフスタンに当社の工場があり、そこで製造を行っている。スライド右上はガードケーブルという製品で、ガードレールと同じ役割を果たす。車両が接触したときにダメージを受けた部分のみを交換することができるため、ランニングコストを安く抑えることができる。スライド左下は落石防護柵で、斜面を落ちてきた石を受け止め歩行者や車両を落石から守る。スライド右下は落石防護網で、ネットを斜面に被せることで落石の発生自体を予防する。

当社のCIS諸国での実績は2009年のウラジオストクが初めてで、以来ロシアやカザフスタン、ジョージア等で実績を積んできた。キルギスの現地法人は2017年に設立した。キルギス以外のCIS諸国ではロシアのモスクワとサンクトペテルブルク、カザフスタンのアルマティに、当社の現地法人がある。

キルギスでの会社設立の目的については次の通り。先程紹介した落石防護柵や落石防護網といった落石対策製品の施工作业は斜面での作業になるため、施工には技術と経験が不可欠である。海外での施工の場合、現地の工事会社だけでの施工は難しく、たとえ施工ができたとしても正しく施工されていないがために製品が十分な機能を発揮できないということも起こりうる。したがって正しく設置し製品が十分に機能を発揮できるようにするために、設置作業のアドバイスをするエンジニアをスーパーバイザーとして施工現場に派遣する必要がある。しかし施工の知識と経験があり、かつ海外で仕事ができる日本のエンジニアの数は限られているという問題がある。この問題を解決するために、世界中の施工現場にスーパーバイザーとして派遣できるエンジニアを養成する拠点を海外に設けることになり、山岳国で落石対策製品の需要もあるキルギスに現地法人を設立した。

当社が感じているキルギスの特長として、まずポジティブな点は①キルギス人は勤勉であること、②起業家精神に富んでいること、③若い世代が多く人材が豊富であること、④高等教育を受けている人が多い、⑤人件費が比較的安い、⑥語学の習得力が高い、⑦親日国である、⑧同じアジアであり文化が日本に近い、⑨ODA実施国であり、JICA案件の受注の可能性がある、等が挙げられる。特に①と⑥については強く実感しており、当社現地スタッフも社長を含め日本人の常駐スタッフがいなくてもかかわらず、自発的に仕事を進めてくれている。また日本人社員の英語がなかなか上達しないため、キルギス人スタッフは英語に加えて日本語も習得しつつある。

一方で、キルギスでのビジネスのネガティブな点も3点挙げたい。1つ目は海上輸送費が高いということ。東南アジア等の近隣国と比べると輸送費が高く、その分販売価格も高くなってしまう。2つ目が政治の不安定さ。キルギスでは過去15年の間に3回の革命を経験しており、政治が安定しているとは言えない。3つ目がキルギスの情報の少なさ。例えば政府が発表している統計データは情報が少なく、情報収集に難儀している。

当社が提供できるサポート内容は次の通り。1つ目がキルギスでの施工である。キルギス現地法人は工事会社であり、建設業のライセンスも取得しているため、キルギス国内での施工を行うことが可能だ。2つ目が建設資材の紹介。キルギスにある日系建設会社として日本の建設資材等の商品をキルギスの建設業界に紹介することができる。3つ目がキルギス進出支援。キルギスで会社を設立した経験を活かし、キルギスに進出するお手伝いをすることができる。4つ目が建設機材のリース。現時点では建設機材は保有していないが、今後は建設機材を調達していく予定のため、将来的には工事機材を貸し出すことが可能になる。

## 2. Our Products



Wire Rope



Steel Cord



Bridge Cable



Safety System

### 3. Our products of Safety System



**For Rivers, Paved Roads, and Landslide Prevention : Rock Box**  
A high-strength gabion with special galvanization.



**For Road safety : Guard Cable**  
By using the wire rope, the drivers are provided with wider view.

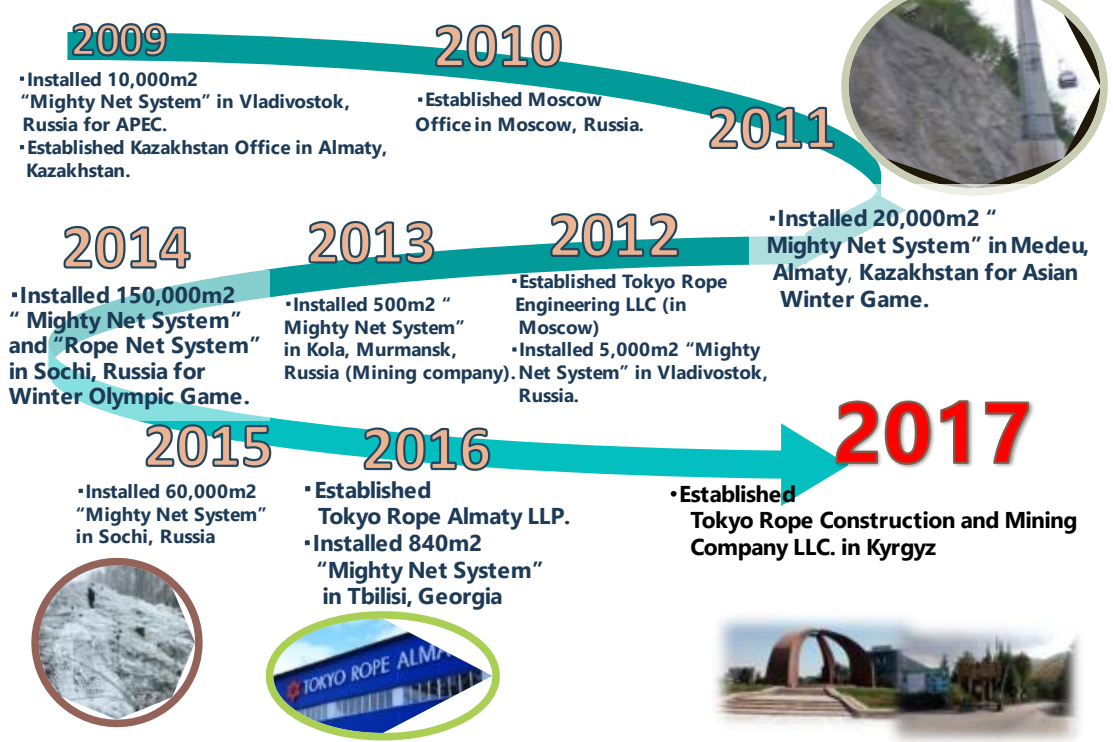


**For Rockfall Protection PractFence**  
This system uses wire ropes and steel anchors instead of concrete. It is also environmental friendly.



**For Rockfall Prevention: Rope Net**  
High strength ropes retain loose rocks. This system doesn't require cutting of trees.

### 4. History in CIS Countries



## (5) 国際連合工業開発機関(UNIDO) 日本側コメント: 壽郁恵 工業開発官

UNIDOは途上国・新興国の持続的な経済発展を支援する国連の専門機関である。ウィーンに本部があり、キルギスには地域事務所を置いている。現在キルギスではエネルギー・インフラ、農産品加工、建設資材、繊維・アパレルおよび、観光といった分野でドナー間の調整を図りながら、キルギス政府と共にパートナーシップと呼ばれるプログラムを進めている。UNIDO東京事務所は、日本から途上国・新興国への投資と技術移転の促進に特化した活動を行っている。2018年にはキルギス投資促進・保護庁の長官を日本に招聘し、駐日キルギス大使館のご協力のもと、投資セミナーの開催や個別の企業訪問などを行い、キルギスへの投資を呼びかけた。また2021年11月には、東京ビッグサイトでのINCHEM Tokyoという展示会に出展し、キルギスを含む新興国のビジネスに関する情報提供を行った。

キルギスの魅力やビジネスチャンスについては、残念ながらまだ一般的な日本企業の間で知られていない。換言すれば新たな市場として日本企業関係者にPRできる余地が大いにある。本日の報告にあったように、若く勤勉で高い教育を受けた人材が多く存在することは大きな魅力だ。親日国であり日本人によく似ているということは、安心してビジネスが行えるプラス材料である。CIS諸国やEU市場へのアクセスもよく、また人件費や電気代が比較的低い水準にあることも利点だ。すでにいくつかの日本企業が現地でのビジネスを始めている点も心強い。

エネルギー分野はとりわけ水力・小水力発電でのポテンシャルが高く、報告中にあった種々の具体的なプロジェクトが興味深い。農産品や農産品加工については、すでに日本への輸出実績のあるはちみつやドライフルーツの紹介があったが、環境や健康への意識の高まり、また輸送コストや供給量なども考慮すると、オーガニックや希少性のある食品の対日販路拡大が期待できる。農業の近代化・生産性向上といった観点から農業機械分野への参入にもチャンスがあると考える。成長分野であるICTも大変有望だ。日本ではITエンジニアの不足が今後さらに加速し、2030年には最大80万人不足するとの予測もある中、様々な税制上の優遇策が設けられ、入居企業が大きく成長しているキルギスのハイテクパークには注目したい。地下資源も豊富に賦存する点も魅力のひとつであるほか、観光分野も今後の成長が楽しみな分野である。

キルギスのビジネス環境や有望産業分野について多くの日本企業に周知し具体的な関心を持ってもらうためには、頻繁かつ継続的にPR活動を行っていくことが重要だ。地方自治体とのタイアップも有益と考える。タシケント市の名古屋市とのパートナー都市連携や、神戸市のICT分野でのルワンダとの経済交流といった取組みなどが参考になるかもしれない。Twitter, Instagram, LinkedIn, FacebookといったSNSを通じた情報発信も効果的だろう。

## 質疑応答(セッション2・3)

### 質問①:

アプリコットの生産に際し、品質を一定に保つためにどんな対策を講じているか。

### 上記回答(発言者:トロムショフ代表):

国際標準規格に準じた生産を行っている。

### 質問②:

茶製品の原材料はすべて国産か。

### 上記回答(発言者:ノヴィコヴァ社長):

茶葉に関しては、緑茶は中国から、紅茶はインドから輸入している。薬草、香草、ベリー類などほかの材料はキルギスで栽培されたものを使用している。

### 質問③:

カザフスタンでは製造も行っているとのことだが、キルギスを含むこの地域で東京製網が建設事業を行う場合、資材は基本的に現地調達なのか。

### 上記回答(発言者:秋葉氏):

資材は基本的に日本からの輸入を想定している。カザフスタンの工場で製造できる資材であれば、同国からキルギスへ輸入している。

### 質問④:

Kanda Software社がキルギスへ進出した理由は。キルギス進出決定に際し評価したポイントを教えて欲しい。

### 上記回答(発言者:グリノフテクニカルディレクター):

当初我々の会社はハイテクパークに入居していた純キルギス企業であり、地場で着実に成功を収めてきたのち、米Kanda Software社により2021年に吸収統合されたことにより同社キルギス現地法人が誕生した。キルギス市場の評価ポイントは、第一にIT産業に係る制度や環境が非

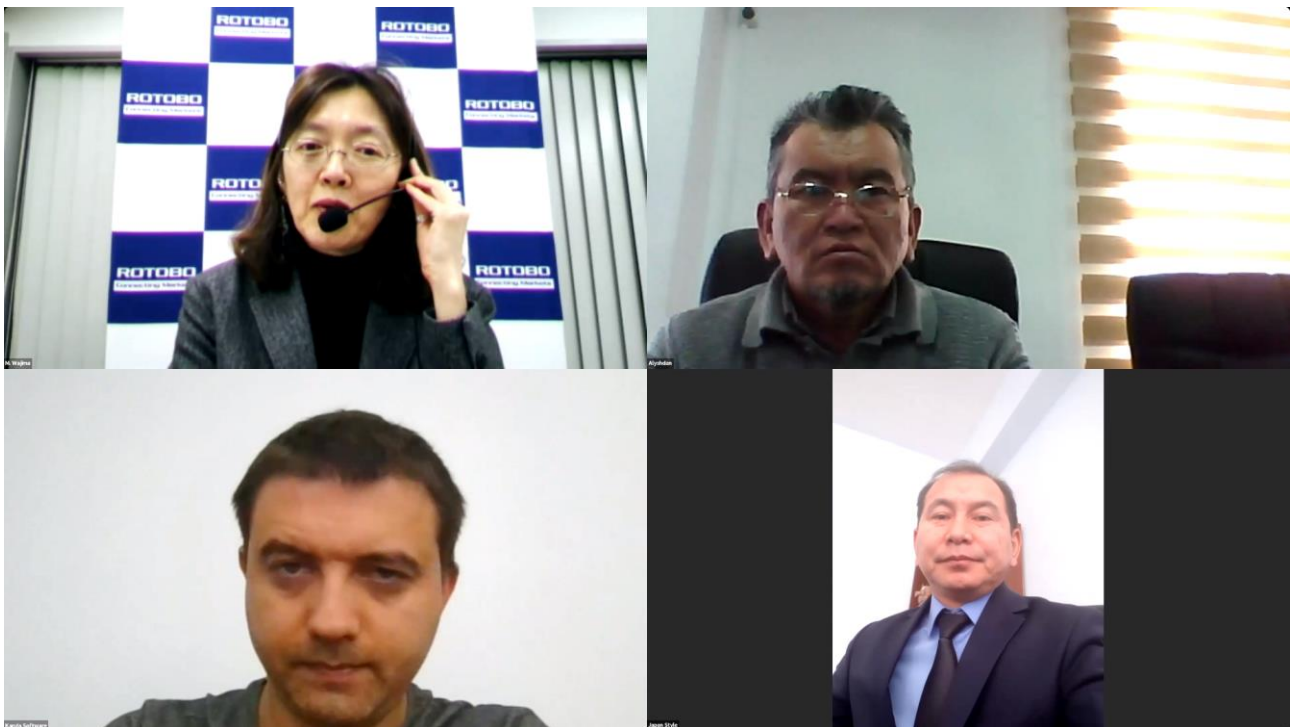
常に組織的に構築されている点だ。私にとって（種々の優遇制度が認められている）ハイテクパークは言わば政府からの“プレゼント”であった。さらに国内の主要ITプレーヤーは緊密なパートナー関係にあるため、ある一社のキルギスIT企業を通じて他のあらゆるIT企業と協業することができる。国内のIT企業間にまだ激しい競合関係が存在しない点もある意味有利な点だ。第二に、国内のIT市場が未熟であるためIT企業は最初から輸出志向をベースにビジネスを行っており、国際企業との協力の経験が豊富である点だ。数学や物理学などの教育も発達しており、IT専門家の数も年毎に増加傾向にある。

**質問⑤：**

日本学院設立の経緯は。

**上記回答（発言者：サマロフ社長）：**

日本学院はJapan Style社と同じ2016年に開設された。問題意識にあったのは、日本語を身につけたキルギス人学生が大学卒業後の就職活動で困難に直面していることであった。そこで日本学院とJapan Style社を創設しキルギス人の日本企業への就労支援を実施し始めたところ、就職者数はもちろん日本語学習者の数も大きく増加した。コロナ禍の影響で我々のプログラムがストップしているのは残念だが、ITをはじめとする高度専門技能を有する日本語若手人材を養成し数を増やしたい。



## ◆第2日目：バーチャルツアー in キルギス

### 第1部：経済特区「ビシケク」

#### (1) 経済特区内展示ホール

経済特区「ビシケク」には現在 318 社が入居している。うち 64 社が製造業で、残りがサービス業に従事している。外資では中国資本が最も多いが、イランなどの企業も経済特区で活動している。近年では地場企業の入居も増加基調にある。経済特区は3つの区画から成り、敷地総面積は 346ha である。ここ展示ホールでは、入居企業が生産した製品サンプルが展示されている（以下、入居企業の紹介。太字は企業名）。

**NEW TEK** キルギスとドイツの合弁企業で、ソーラーパネルを製造し国内外の市場に販売している。現在国内の水力発電所やダムが水量不足に陥っていることもあり、ソーラーパネルの需要は急拡大している。

**Plasform** ペットボトル成型前のプリフォームを製造するメーカー。トルコ資本の企業で、コーラやペプシ、Sprite等の飲料向けにプリフォームを供給している。



ソーラーパネル (NEW TEK)



プリフォーム (Plasform)

**Tan Dem** アルミニウムラジエーターを製造する中国企業。近隣諸国に輸出を行っている。

**You&Co** 農業用ポリエチレンフィルムを製造している。キルギス人の多くは農業に従事するため、この製品の需要はとても大きい。材料となるポリエチレンは中国から輸入している。

**Sweet Dreams** 布団や枕、クッションなど寝具を製造する。

**Akylman** 養殖魚用のエサを製造する。

**Pamir** 瓶・缶詰のピクルスやインゲンマメ、トマトペーストを生産する。国内市場やカザフスタンなど近隣諸国へ製品を供給している。



ラジエーター (Tan Dem)



ポリエチレンフィルム (You&Co)



寝具用品 (Sweet Dreams)



養殖魚用エサ (Akylman)



ピクルス、トマトペーストなど (Pamir)

**YiWU International Company** 即席麺を生産する中国資本の企業で、15年前に経済特区内に工場を造成した。カザフスタンやウズベキスタンなど近隣諸国へ輸出している。

**Beta Tea** 茶製品を製造する。茶葉を輸入して国内で加工と包装を行い、販売している。

**Let's Go Drinks** 国内市場では良く知られた飲料メーカー。特にアイステイーが人気。

**Paritet** キャンディやキャラメルなどの製菓企業。生産規模はまだ小さく、国内市場でのみ販売している。

**Suba** 接着剤や害虫・害獣駆除用粘着シート、革靴クリームなどを製造する。

**Element** シーリング材（充填剤）を主力商品とする建材メーカー。

**Asia Plastik** ポリエチレン管や散水用塩化ビニールホースなどを製造する。ポリエチレンなどの素材は中国やカザフスタンから輸入している。

**Orion Granit** 花崗岩タイルを製造する。キルギスは山岳国であるため国内に花崗岩の採石場が多く存在する

**Sauber** 窓やドア用の塩ビ樹脂製サッシを製造する。



即席麺（YiWU International Company）



ティーポットと紅茶（Beta Tea）



アイステイーなど飲料品（Let's Go Drinks）



キャラメルキャンディ（Paritet）



革靴クリーム (Suba)



シーリング材 (Element)



ポリエチレン管 (Asia Plastik)



花崗岩タイル (Orion Granit)



樹脂製サッシ (Sauber)

**Art Plast** 主に農業用のポリエチレン管やポリプロピレン管を製造する。

**Peyvand** 子供用紙おむつやウェットティッシュなどを製造。

**Rose Company** イラン資本の企業で、石鹼や洗剤を製造する。

**National Paints** 塗料を製造する。製品は主にユーラシア経済同盟諸国などへ輸出される。

**ElektroFarfor** コンベクターヒーターを製造する。暖房効率に優れており、各製品には10年保証が付いている。



ポリエチレン管 (Asia Plast)



紙おむつ (Peyvand)



洗剤各種 (Rose Company)



塗料 (National Paints)



コンベクターヒーター (ErekroFarfor)



展示ホールを案内する投資誘致部の  
ペルーニ氏 (右側)

## (2) 有限責任会社「Aman Greenfood」工場見学

Aman Greenfood 社は 2019 年に経済特区内ではちみつ工場を建設した。工場には最新のはちみつ生産設備が導入されており、現在 3 つの生産ラインが稼働している。今日はメンテナンス日のため設備は動いておらず作業員も一部のみの出勤となっているが、普段は 1 シフトに 10 人ほどが生産部門で働いている。

一階の倉庫へ搬入された原料蜜は写真 1 のエレベーターで二階の生産部門へ運ばれる。その後、エレベーターと同じ空間にある写真 2 の加熱処理スペースで原料蜜を湯煎する。



写真 1 : 搬入用エレベーター



写真 2 : 加熱処理スペース

加熱処理を経た原料蜜は溶解用タンクへ移される。写真3は原料蜜がタンク内で溶解中のもの。液体になったはちみつは2回のろ過処理を経たのち、写真4のタンクに貯蜜される。瓶に充填され出荷準備が完了したはちみつは写真5のテーブルに並べられる。テーブルの先には写真6の通り出荷用エレベーターがあり、完成したはちみつ製品が一階の倉庫へ送り届けられる。



写真3：原料蜜を溶解している様子



写真4：貯蜜タンク



写真5：完成品を並べるためのテーブル



写真6：出荷用エレベーター

現在我々は2022年中のISO9001（品質管理に関する国際規格）やISO22000（食品安全に関する国際規格）取得に向けて継続的な取り組みを行っている。またラボの近代化を図るために外国製の機械設備を購入し、本年中の据付および運転開始を目指している。実現すれば国内初のはちみつ製品の検査・分析を行えるラボとなり、キルギスのはちみつ産業の発展に貢献できる。

当社は主にナルィン州やジャララバード州、オシ州の養蜂家から原料蜜を買い付けている。取引のある養蜂家数は30人ほどだ。当社ははちみつの生産販売のみならず、国内養蜂家の支

援にも力を入れている。養蜂家に対して生産ノウハウを教えたり、品質管理や食品安全の重要性を説明したりすることで、世界市場で通用するはちみつ製品を供給できる体制の構築に努めている。

コロナ禍は当社のはちみつ生産にも悪影響を及ぼした。隣接国が国境を閉ざしたことで供給網が途絶し、2020年および2021年にははちみつ製品の輸出が激減、工場の稼働率を3割程度にまで低下させざるを得なかった。2022年こそは生産および輸出を回復させたいと思っているが、2021年は干ばつの影響ではちみつ生産が振るわず、原料蜜の調達に難が生じている。

写真7は開発中の新商品である。ショウガやブラックベリー、レモンなどをミックスしたはちみつで、免疫力向上の効果がある。



写真7：開発中の新商品



写真8：中央の箱は出荷前の梱包済み製品。中国へ空輸するという。

### (3) 有限責任会社「Salkyn」工場見学

当社は縫製企業で、月に50万着の衣料品を製造している。年間取引高が830万ドル、輸出が750万ドル、輸入が400万ドルなどとなっている。経済特区内の工場では衣料品の縫製を行い、トクマク市にある工場では布地を製造している。また2021年にはイシククリ州に国内3カ所目となる新規工場を建設した。新規工場ではすでに300人が働いているが、当社製品への需要が拡大（生産量は前月比5～7%プラスのペースで増加している）していることもあり、2022年の半ばまでには追加で600人の労働者を迎え入れる予定である。布地の原料となる綿花は基本的に2年前から国内で調達し、不足分はウズベキスタンやタジキスタンから輸入している。

写真 9 は縫製工程の出発点である裁断場で、一日あたり 3 t ほどの布地を裁断している。裁断を終えた生地は写真 10 のシルクスクリーン印刷機でプリントを施す。プリントするロゴやデザインは自社のデザイナーが考案しており、写真 11 のラマの絵はデザインの一例である。

写真 12 は縫製部門の様子である。縫製された衣料品は写真 13 のスペースで手作業にて検品される。写真 14 は縫製工程を終えたポロシャツであり、ボタン付けすれば完成である。検品後は写真 15 のようにアイロンがけをして仕上げる。奥に見えるダンボールには完成した衣料品が梱包されており、まもなく出荷される。なお経済特区内には縫製工場が 2 棟所在している。

当社は「メイド・イン・キルギスタン」を標榜したエコな衣料品を展開しており、CIS をはじめ海外市場で知名度が上がりつつある。主な輸出先はロシア、カザフスタン、ベラルーシなどだ。近年ではドイツへの輸出も始まった。我々は衣料品の輸入代替を強く志向しており、国内市場を席卷する中国産衣料品からシェアを奪取したいと思っている。2020 年はコロナ禍の影響により事業活動が大幅に制約されたが、2021 年以降はほぼ平常運転に復した。



写真 9 : 裁断機



写真 10 : シルクスクリーン印刷機



写真 11 : デザインは自社で行っている



写真 12 : 縫製部門の様子①



写真 13：検品の様子①



写真 14：ポロシャツ。  
ボタンを付ければ完成。



写真 15：仕上げのアイロンがけの様子



写真 16：検品の様子②



写真 17：縫製部門の様子②



写真 18：工場を案内するエレナ副社長  
(右側)

## 第2部：イシククリ湖の観光ポテンシャル

イシククリ湖はキルギス北東、天山山脈北部の標高 1,609m に位置する湖で、面積は 6,236 km<sup>2</sup>と琵琶湖の約 9 倍の大きさを誇る。清廉で美しい湖面や風光明媚な景観から「中央アジアの真珠」、「中央アジアのスイス」、「地球の青い目」などと形容される。今はイシククリ湖の北岸に位置する Cholpon-Ata 市 Rukh Ordo 文化センターから中継している。Cholpon-Ata 市はイシククリ湖の避暑地として最大の町で、Rukh Ordo 文化センターは同市を代表する観光地である。イシククリ湖の向こう側には天山山脈の本脈が見え、一方で湖に背を向けて立てば天山山脈の支脈を眺望できる。

Rukh Ordo 文化センターは野外博物館として 2002 年に設立された。創設のイニシアティブを担ったのはタシクル・ケレクシゾフという著名なキルギス人政治家で、地域の文化や歴史について外国人旅行者へ紹介することをセンターの目的とした。キルギスは一般的にイスラーム教が広く普及していると思われているが、歴史を紐解くと、仏教やキリスト教、ユダヤ教、ゾロアスター教など多様な宗教的ルーツを持つ人々がシルクロードを介して交流し、それらの文化や物品がキルギスの地にももたらされたことが分かる。こうした文化混濁の様相を伝えるために、イスラーム教や仏教、キリスト教などの礼拝堂がセンター敷地内に隣接して立地している。

センターを道なりに進むと、キルギスの国民的作家チンギス・アイトマートフのモニュメントにたどり着く。アイトマートフ氏は世界的にも評価された作家で、彼の作品は日本語を含め 80 カ国以上の言語に翻訳されている。またセンター内各地には岩絵や石人を展示しているが、いずれも Cholpon-Ata 市郊外で出土したオリジナルである。



仏教寺院。写真には写っていないが左側には韓国政府系機関の支援によって造られた鐘楼がある。



ベンチで佇むチンギス・アイトマートフ氏の銅像。人気の記念撮影スポットだという。



右手に見えるのが巨大な石臼。かつてキルギス人はこれを用いて小麦などを挽いたという。人力では動かさないので牛や馬などの家畜をつないで挽かせた。



センター内各地に点在する岩絵はいずれもオリジナルで、4000年前にスキタイ族が制作したものとのこと。岩の表面には遊牧民が狩りを行う様子などが描かれている。



石人。6世紀から9世紀にかけて作られた遊牧民戦士の墓石という説が有力らしい。

イシククリ湖の観光ポテンシャルは非常に高い。湖周囲には120カ所以上の自然公園や歴史的観光地が存在し、例えば南岸には有名なスカズカ峡谷や「花の天国」の異名をもつコク・ジャイク谷、ジェティ・オグズ谷などの自然公園がある。また南岸沿いのタムガ村は日本人にとって見逃せない場所だ。なぜなら第二次世界大戦後1946年に日本人およびドイツ人の抑留者が同村へ移送され、サナトリウム（保養地）の建設に従事させられたという歴史があるからだ。旧日本兵の宮野泰氏は強制労働に従事させられた抑留者の一人で、2010年にキルギスを再訪し現地で記者会見などを行い、キルギスの発展に貢献した日本人として有名になった。

イシククリ湖は世界第二位の透明度で美しく、間近に臨むと海と見間違ふほど大きい。東岸から西岸までの距離は70 km、最深部は702mである。また塩分濃度が0.06%であるため-10

～-15℃の冬季でも湖面は凍結しない。80本以上の河川がイシククリ湖に流入する一方、流出河川を持たないいわゆる閉塞湖である。他方で近年は蒸発量の増大により湖面積が漸減傾向にあるため、政府を中心に種々の対策が講じられている。湖の向こう側にそびえる天山山脈本脈の平均標高は5,200mで、富士山より高い。天山最高峰は標高7,439mのポベーダ峰、次いでレーニン峰、ハン・テングリ峰となっている。

イシククリ湖は夏の観光地と思われがちだが、実際は季節問わず観光を楽しむことができる。夏季（6月～8月）はロシア、カザフスタン、ウズベキスタンなど様々な国から湖水浴客が訪れるが、春、秋、冬にはトレッキングやハイキング、フラワーウォッチング、スキーなどを楽しむことができる。特にイシククリ湖東岸のカラコル市は冬登山の拠点として愛好家に重宝されているほか、大型のスキー場も存在する。またイシククリ湖周辺には保養所や温泉地が多数所在するため、リウマチ、関節痛、糖尿病などの治療目的で海外から訪れる人もたくさんいる。

キルギス政府は『2018年～2040年の国家発展戦略』において観光産業を優先発展分野に位置づけており、観光発展プログラムなど一連の政策文書も策定された。その一環として現在、Rukh Ordo文化センターから約30km離れたイシククリ湖沿いの場所に新たな都市「アスマン」を造成するプロジェクトが計画されている。アスマンは「天国の街」を意味し、人口50万人規模の都市空間を想定している。プロジェクトはまだ構想段階で、フランスの設計家や投資家たちと予算やコンセプト等について議論している最中だ。大型案件のため実現には多くの時間を要するが、おそらく20年以内に新生都市アスマンが完成するのではないかと思う。



北岸からイシククリ湖を眺望する

Rukh Ordo 文化センターの屋内展示場に入ると、遊牧民の移動式住居「ユルタ」を見学できる。キルギス語ではボズウイと呼ばれ、かつて遊牧民は夏になると家畜を率いて村を離れ、移動先の牧地に移動式住居を建てて生活していた。モンゴルやカザフスタンの遊牧民も同様の移動式住居を使用した。ユルタを覆う外側のカバーは、羊の毛皮でできたフェルト製である。

ユルタの中から上を見上げると天窓があり、その形はキルギス国旗のモチーフにもなっている。かつては電気がなかったため、天窓上のカバーを開閉することで室内に取り入れる外光量を調節した。展示品の石臼や薬缶、サモワールなどの調度品は実際に遊牧民が使用していたものである。



ユルタ外観



天窓



調度品の数々。サモワールはロシア人によって中央アジアへもたらされ、遊牧民も使用していた。



壁にぶら下がっているのはオオカミや狐の毛皮。遊牧民は家畜を守るためにオオカミなど害獣を鉄砲で撃退し、得た毛皮で壁飾りや帽子を作った。

キルギスの伝統楽器にコムズというものがある。日本の三味線に似た三弦楽器であり、アンズやクルミの木から作られる。キルギスの英雄叙事詩マナスの語り部は、コムズを弾きながら詩を吟唱した。カザフスタンにもドンブラという似たような楽器がある。

2018年には世界遊牧民大会が開催され、世界80カ国2,000人以上の選手が参加した。大会競技の目玉にコクボルがあり、2チームの騎馬隊が山羊の死骸を中央ゴールに入れて得点を競い合う。2018年大会ではキルギス代表が優勝した。コクボルは「灰色のオオカミ」を意味し、以前は山羊ではなくオオカミの死骸を使用していた。こうした遊牧民の伝統競技を観戦するためにキルギスを訪問する外国人旅行客が近年増えている。

首都ビシケク市から Rukh Ordo 文化センターのある Cholpon-Ata 市へのアクセスは、路線バスかタクシーなどを使うと便利だ。ビシケク市と Cholpon-Ata 市の距離は約 270 km で、所要時間は大体4時間ほどである。イシククリ湖周辺の観光開発が進んだこともあり、各地に4つ星ホテルや民泊、ユルタなどが多数存在するため宿泊場所に困ることはない。



ガイドを務めたアタノフ氏

## 4. オンラインイベント参加者アンケート結果

ウェビナー「キルギス共和国の投資魅力と有望産業分野における協力の可能性」

(2021年2月9日)

参加者アンケート集計結果

2021年2月

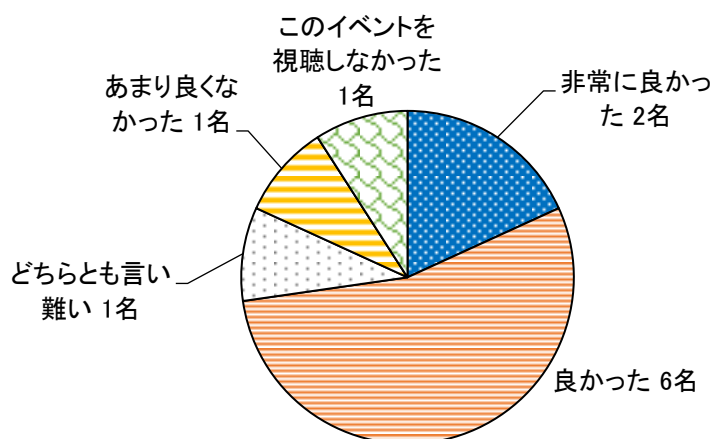
(一社) ロシアNIS貿易会 (ROTOBO)

### I. 回答者数

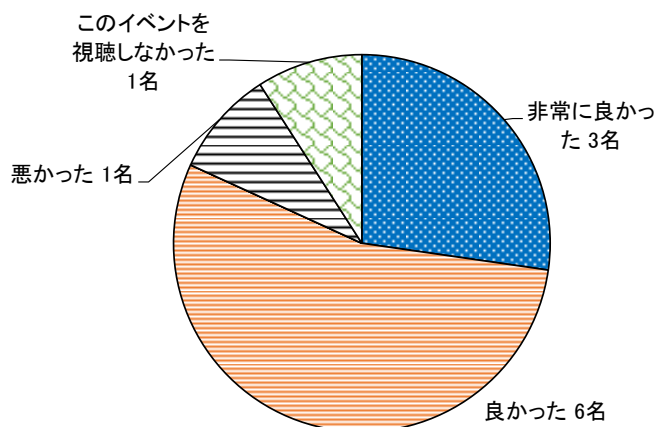
回答総数11件。

### II. 設問への回答

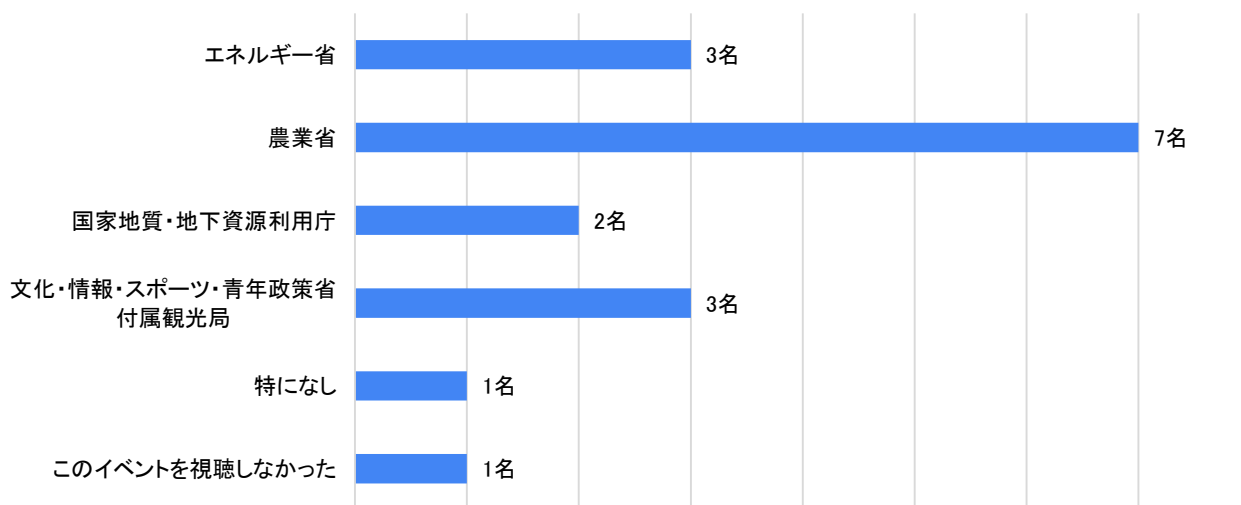
1. セッション1「キルギス共和国の投資魅力と有望産業分野における協力の可能性」全体の評価をお聞かせください。



2. セッション1プログラム（テーマ設定、報告者の構成等）の評価をお聞かせください。



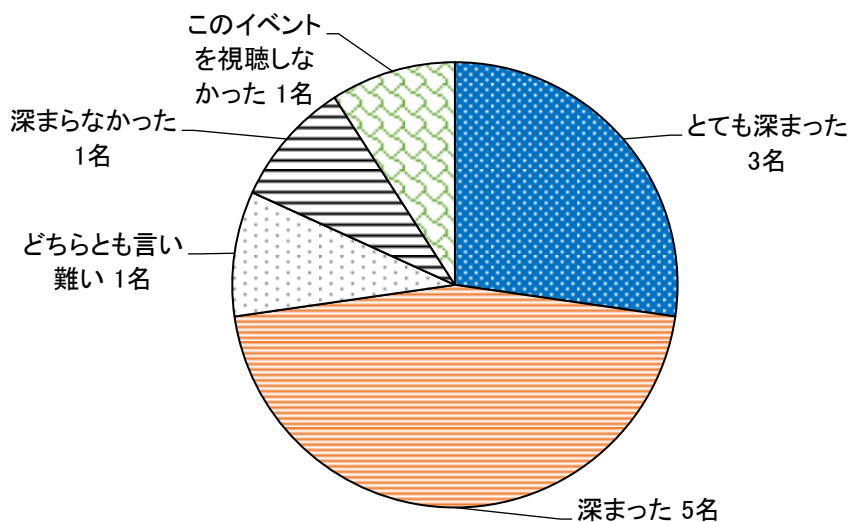
**3. セッション1の報告の中で、参考になった・有益であったものを以下よりご選択下さい（複数選択可）。**



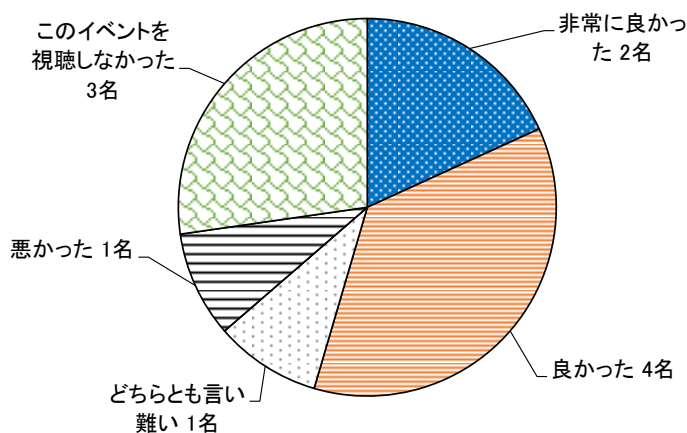
**4. 上記報告についてご意見、ご感想等あれば自由にご記入ください。**

- キルギスは農産物の輸入に依存していると認識していましたが、意外と輸出が盛んになっているみたいです。

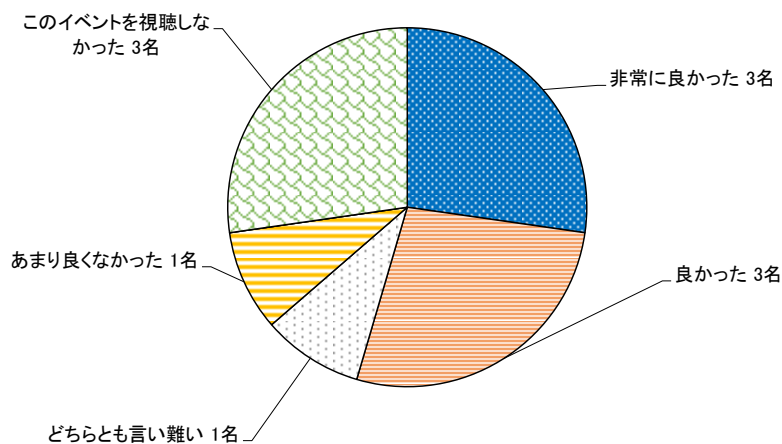
**5. キルギスの経済や外国投資環境に関する知識は深まりましたか。**



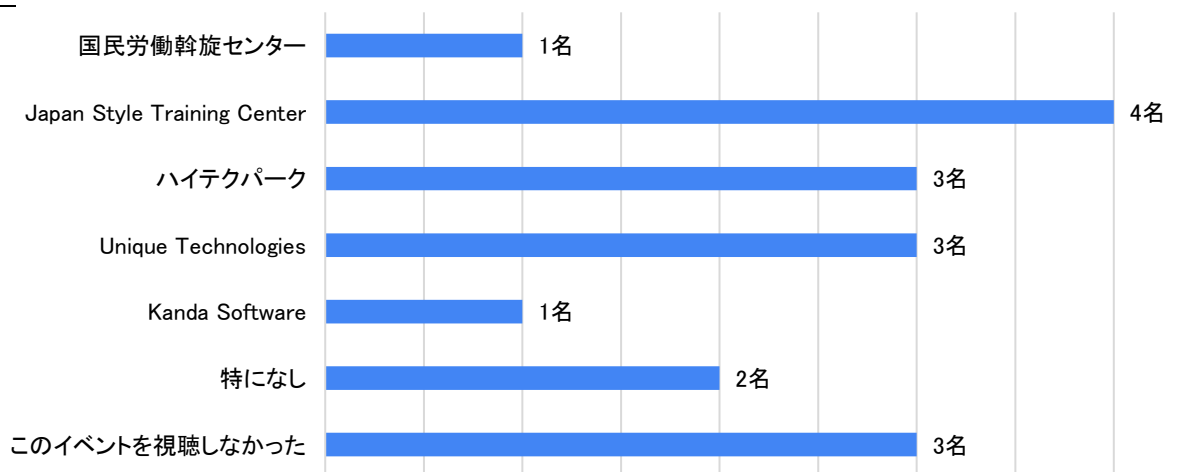
**6. セッション2「各分野における投資の可能性：人材育成・派遣、IT」全体の評価をお聞かせください。**



**7. セッション2プログラム（テーマ設定、報告者の構成等）の評価をお聞かせください。**



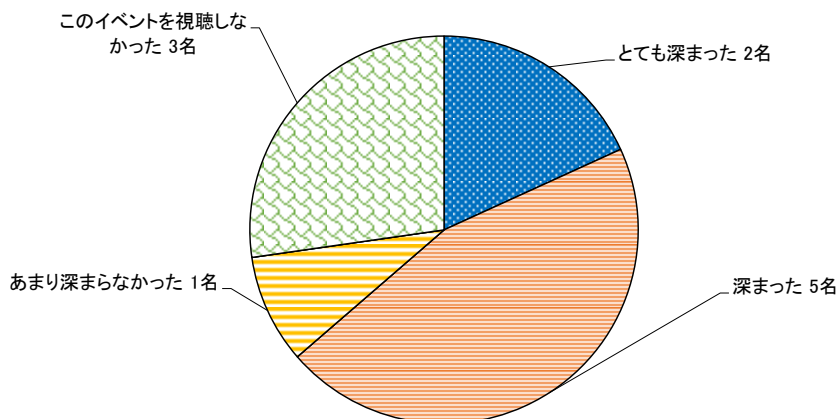
**8. セッション2の報告の中で、参考になった・有益であったものを以下よりご選択下さい（複数選択可）。**



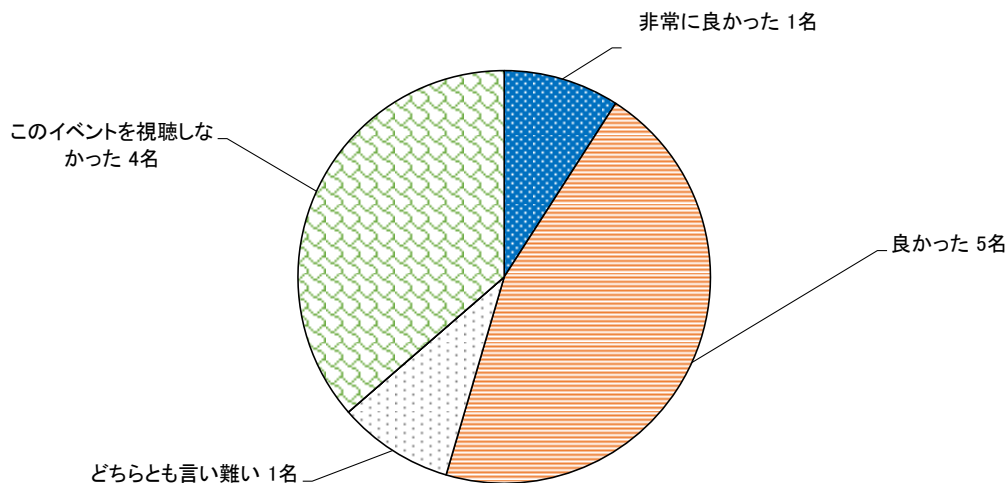
**9. 上記報告についてご意見、ご感想等あれば自由にご記入ください。**

- HTP、 Unique Technologies、 Kanda Softwareのプレゼンが聞きやすく、面白かったです。キルギスのIT会社と協力の可能性を探りたいと考えています。Japan Style Training Centerについてももう少し詳しく知りたかったのですが、時間が限られてしまい、残念でした。

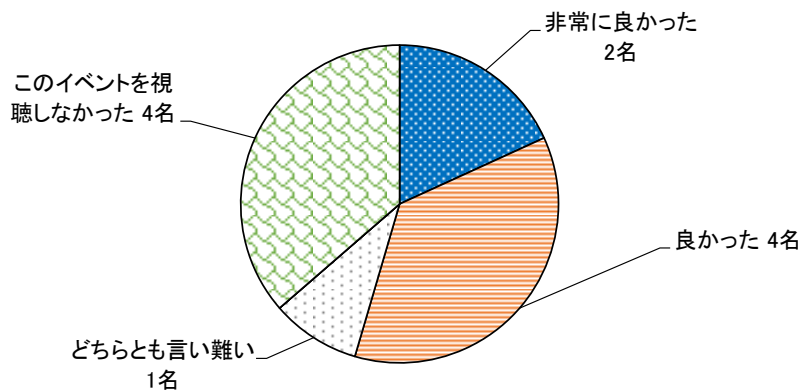
**10. 本日のオンラインイベントを視聴して、キルギスの人材育成・派遣、ITに関する知識は深まりましたか。**



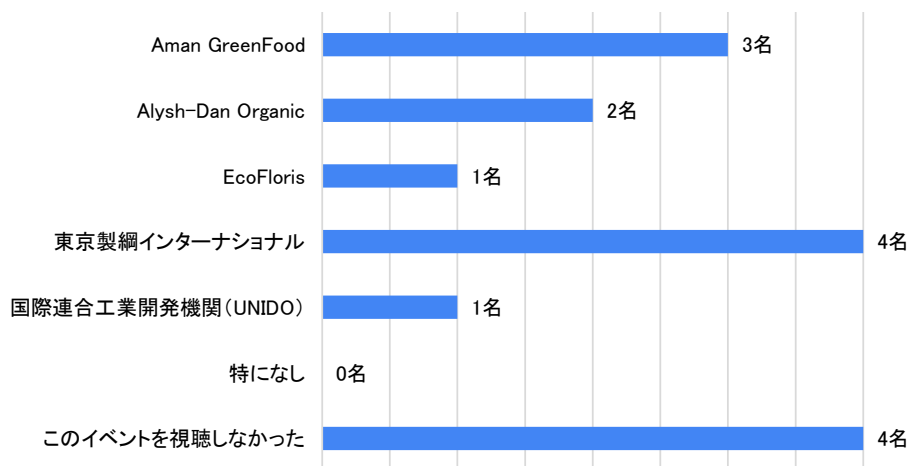
**11. セッション3「各分野における投資の可能性：農業、食品加工、産業資材」全体の評価をお聞かせください。**



**12. セッション3プログラム（テーマ設定、報告者の構成等）の評価をお聞かせください。**



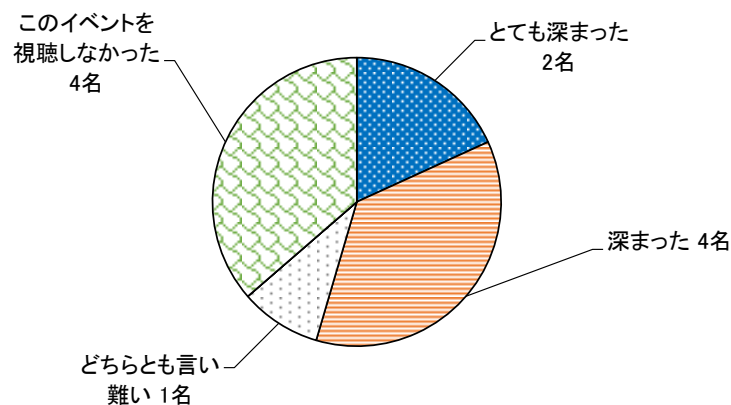
**13. セッション3の報告の中で、参考になった・有益であったものを以下よりご選択下さい（複数選択可）。**



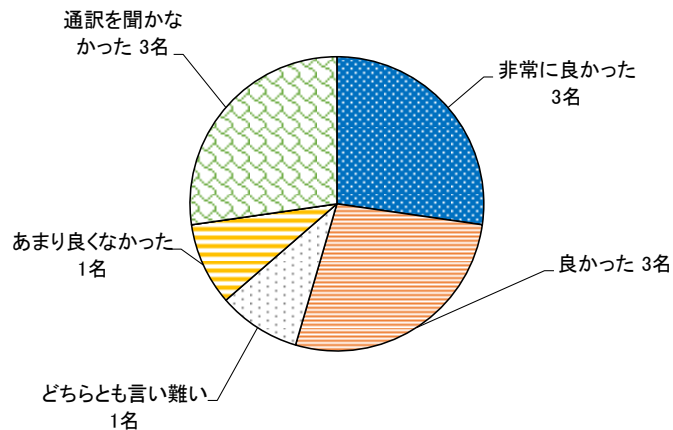
**14. 上記報告についてご意見、ご感想等あれば自由にご記入ください。**

- バトケン州の杏生産のポテンシャルについて知っていましたが、既に活用されていることは初めて聞き、感動しました。

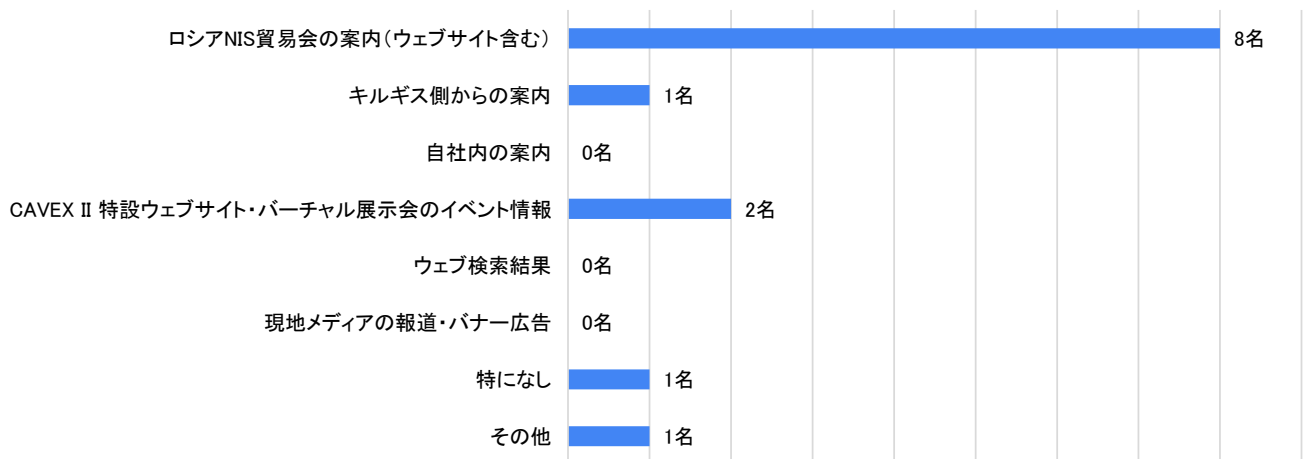
**15. 本日のオンラインイベントを視聴して、キルギスの人材育成・派遣、ITに関する知識は深まりましたか。**



**16. 通訳の評価についてお聞かせください。**



**17. 本日のオンラインイベント開催について、どこで知りましたか。以下より回答を選択してください（複数回答可）。**



**18. その他本日のオンラインイベント全体を通じてのご意見やご感想、あるいは今後の中央アジア関連のイベントに対するご要望、ご提案がありましたら以下自由にご記入ください。**

- 貴重な機会をいただきありがとうございました。
- 全体的に報告者が多く、プレゼンが駆け足になった印象を受けました。

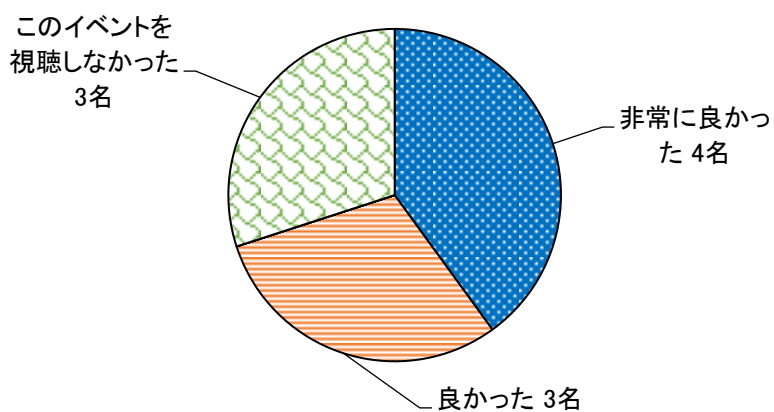
バーチャルツアー in キルギス  
(2022年2月10日)  
参加者アンケート集計結果

I. 回答者数

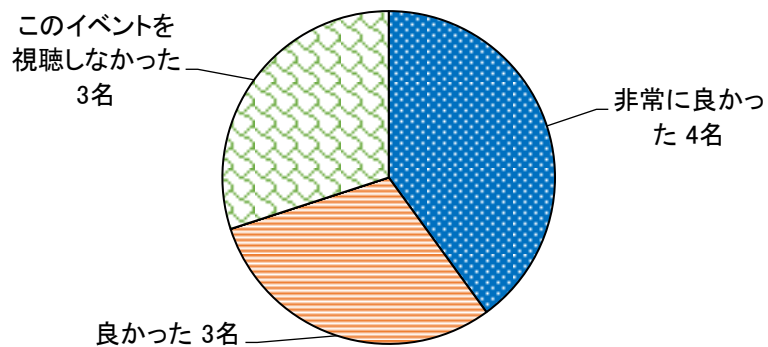
回答総数10件。

II. 設問への回答

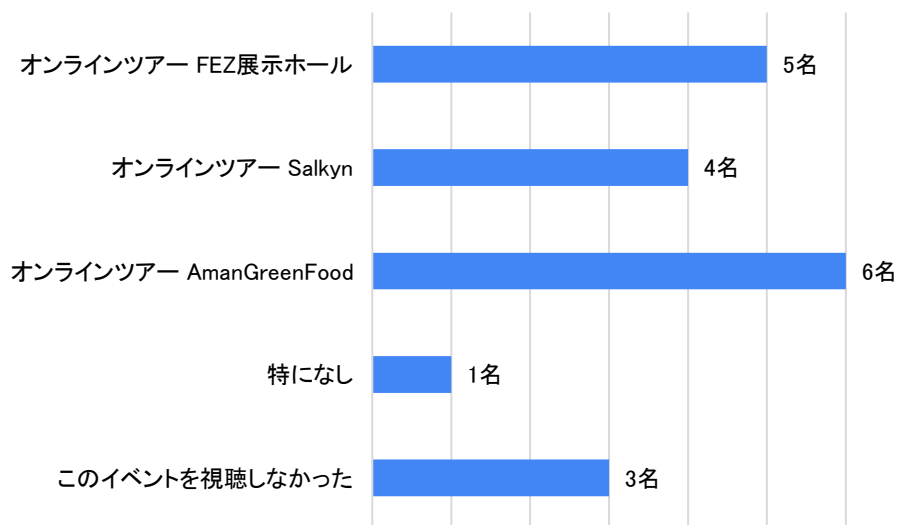
1. バーチャルツアー第1部の評価をお聞かせください。



2. 第1部プログラム（テーマ設定、ツアーの構成等）の評価をお聞かせください。



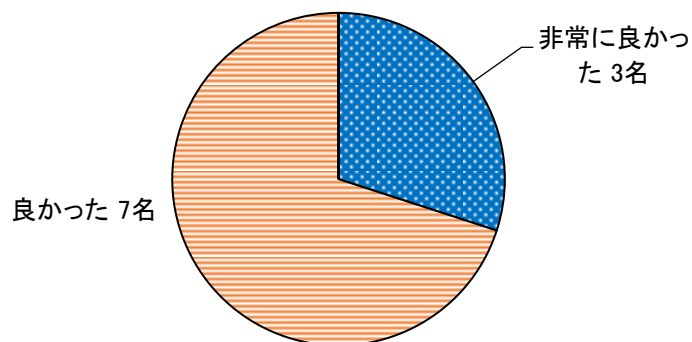
**3. 第1部プログラム中で、参考になった・有益であったと思われるものを以下よりご選択下さい  
(複数選択可)。**



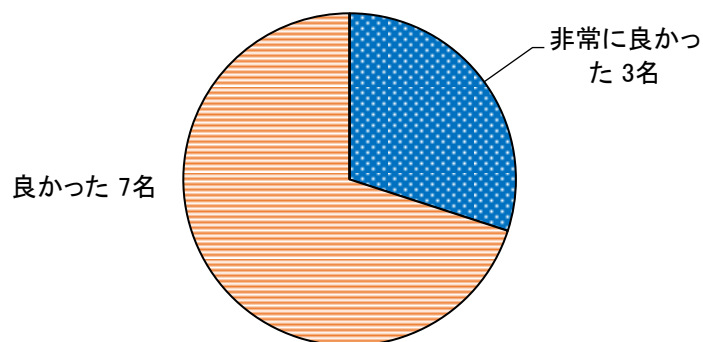
**4. 第1部プログラムについてご意見、ご感想等あれば自由にご記入ください。**

- 昨日のウェビナーに比べると、とても聞きやすい構成でした。
- 現地企業の状況が良く分かり、凄く良かったのではないかと思います。不安材料だった電波も問題なく、オンラインセミナーだからこそその臨場感もありました。

**5. バーチャルツアー第2部の評価をお聞かせください。**



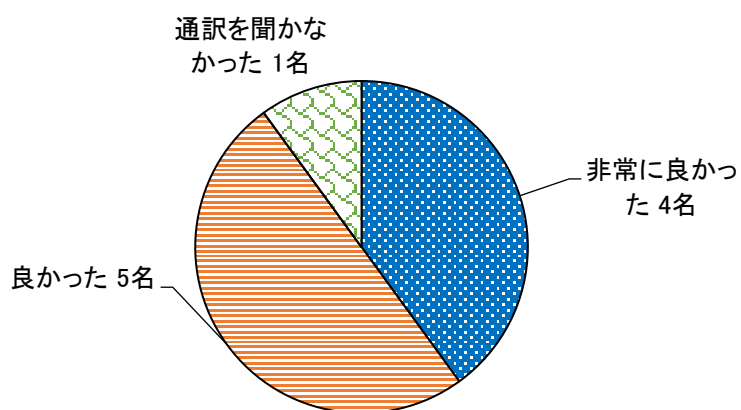
**6. プログラム（テーマ設定、ツアーの構成等）の評価をお聞かせください。**



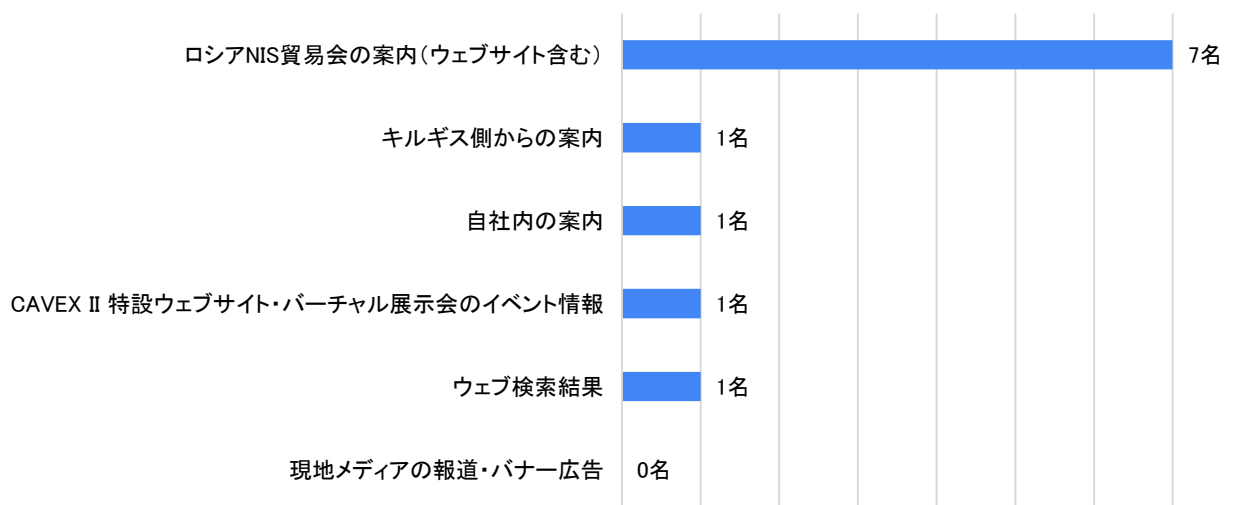
**7. 第2部プログラムについてご意見、ご感想等あれば自由にご記入ください。**

- 非常に綺麗な景色でした。分りやすい説明もあり、興味がわきます。
- 現地の説明された方の日本語力、説明の仕方共に素晴らしかったです。
- 説明者の言葉がとても分かりやすかった。
- 移動することが難しいため、一か所になってしまい、その分話が長くなってしまふのは仕方がないかとも思います。ただ、アタノフさんの日本語が上手く、興味深い内容もあったので、上手くまとめたのではないかと思います。全体として最善だったと思います。
- この施設（Rukh Ordo文化センター）はありませんでしたが、イシククリ湖は30年前に訪れた場所でした。素晴らしいところなので、また必ず訪れてみたいと思いました。

**8. 通訳の評価についてお聞かせください。**



**9. 本日のオンラインイベント開催について、どこで知りましたか。以下より回答を選択してください（複数回答可）。**



**10. その他本日のオンラインイベント全体を通じてのご意見やご感想、あるいは今後の中央アジア関連のイベントに対するご要望、ご提案がありましたら以下自由にご記入ください。**

- 中央アジア関係のウェビナーをその他の国々も是非、実施してほしい。
- このような機会を通して中央アジア各国の認知度が日本国内で上がればよいと思います。
- 今回のオンラインセミナーでビジネスの可能性が広がった気がします。ありがとうございました。
- 今後もバーチャルツアーをご企画ください。参加したいと思います。

## II. 特設ウェブサイト・バーチャル展示会

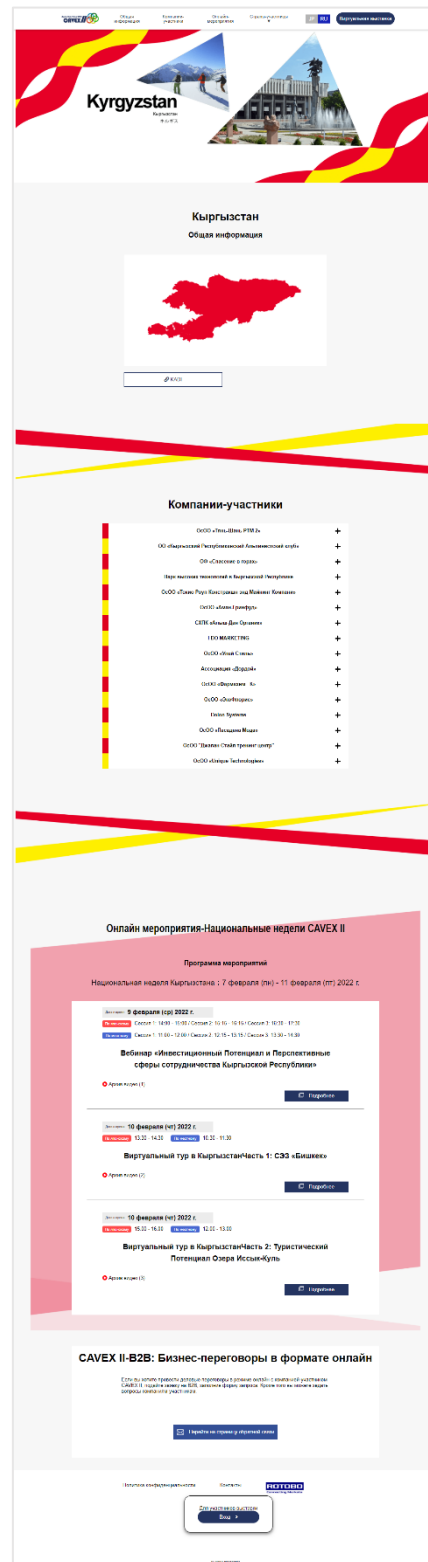
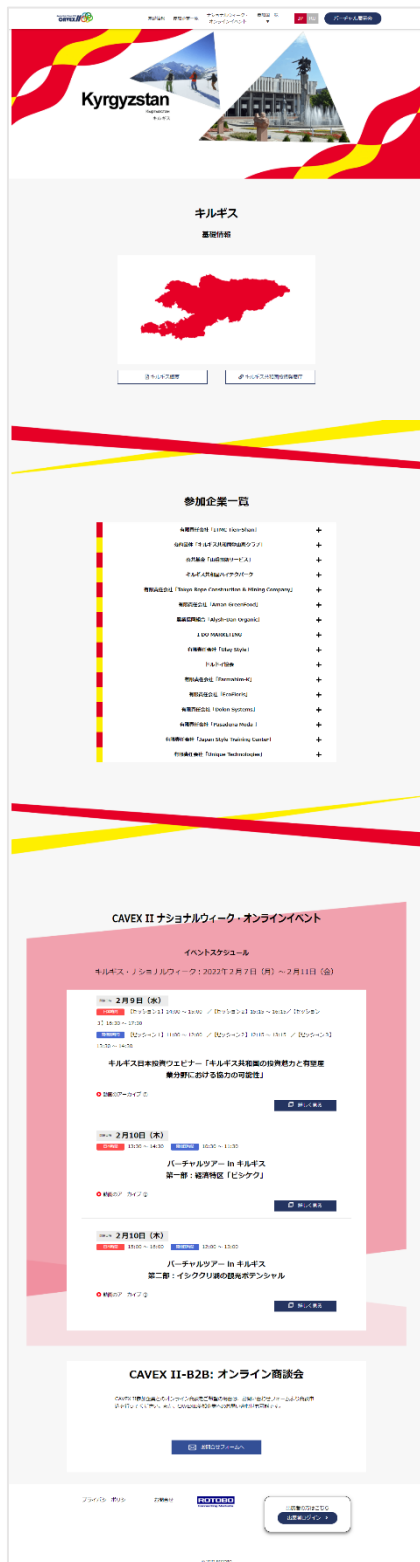
### 1. 特設ウェブサイト

CAVEX IIの特設ウェブサイトおよびバーチャル展示会には各国の政府機関、組織、企業が参加し、日本企業に向けて商品や投資プロジェクトのPRを行った。オンラインプラットフォームとして設置された特設ウェブサイトでは、トップページでCAVEX II事業の概要や参加国を紹介するとともに、バーチャル展示会への入口が置かれた。

#### 特設ウェブサイト:トップページ(日本語・ロシア語)



また、国別ページでは当該国についての基礎情報を紹介、B2B（商談会）の候補となる各国の参加企業・組織・政府機関の情報を掲載し、ナショナルウィークに開催されるオンラインイベントへの参加やB2B（商談会）の希望、問い合わせを受け付けた。キルギスからは特設ウェブサイトおよびバーチャル展示会の出展者として、16の企業・団体が参加した。



## CAVEXII参加企業一覧：キルギス

1	<p>【企業名】 有限責任会社「ITMC Tien-Shan」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="http://www.itmc.travel">www.itmc.travel</a> （英語）</p> <p>【活動分野】 観光業（シルクロード観光、トレッキング、ヘリスキーなどの手配）</p>
2	<p>【企業名】 公的団体「キルギス共和国登山家クラブ」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="https://kac.centralasia.kg/">https://kac.centralasia.kg/</a> （英語）</p> <p>【活動分野】 観光業（国内での登山やロッククライミングおよび国際的規模のイベント、環境保護キャンペーンの実施、登山およびロッククライミングの人材養成など）</p>
3	<p>【企業名】 公共基金「山岳救助サービス」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="https://rescue.centralasia.kg/en/home/">https://rescue.centralasia.kg/en/home/</a> （英語）</p> <p>【活動分野】 観光業（山岳救助）</p>
4	<p>【企業名】 キルギス共和国ハイテクパーク</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="http://htp.kg/">http://htp.kg/</a> （英語）</p> <p>【活動分野】 IT（IT スタートアップ向け産業団地）</p>
5	<p>【企業名】 有限責任会社「Tokyo Rope Construction &amp; Mining Company」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="http://www.tokyorope.kg">www.tokyorope.kg</a> （英語）</p> <p>【活動分野】 建設業（落石防止ネットなどの道路安全設備、防音壁、橋、ケーブルなどの環境保護システムの設計、および施工、ほか）</p>
6	<p>【企業名】 有限責任会社「Aman GreenFood」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="https://www.facebook.com/amangreenfood/">https://www.facebook.com/amangreenfood/</a> （ロシア語）</p> <p>【活動分野】 ハチミツの生産および加工</p>
7	<p>【企業名】 農業協同組合「Alysh-Dan Organic」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="https://export.gov.kg/en/for-importers/exporters/alysh-dan">https://export.gov.kg/en/for-importers/exporters/alysh-dan</a> （英語）</p> <p>【活動分野】 農業（有機アプリコットの生産および加工）</p>
8	<p>【企業名】 I DO MARKETING</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="https://idomarketing.io/">https://idomarketing.io/</a> （ロシア語）</p> <p>【活動分野】 IT（デジタル・マーケティング、クリエイティブ経済）</p>
9	<p>【企業名】 有限責任会社「Ulay Style」</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="https://ulay.kg/">https://ulay.kg/</a> （ロシア語）</p> <p>【活動分野】 軽工業（縫製用小物、縫製用ポリエステル系、ポリプロピレンとポリエチレン製の包装用袋の製造）</p>
10	<p>【企業名】 ドルдой協会</p> <p>【ウェブサイト URL】 <a href="http://dordoi.kg/">http://dordoi.kg/</a> （ロシア語）</p> <p>【活動分野】 多角的ビジネス（商業施設、家具製造、プラスチック・アルミ製品製造、金融など）</p>

11	【企業名】 有限責任会社「Farmahim-K」
	【ウェブサイト URL】 — 【活動分野】 医薬品産業、化学産業
12	【企業名】 有限責任会社「EcoFloris」
	【ウェブサイト URL】 <a href="https://ecoteakg.com/">https://ecoteakg.com/</a> （ロシア語） 【活動分野】 食品加工（茶、天然成分ゼリー菓子の製造販売）
13	【企業名】 有限責任会社「Dolon Systems」
	【ウェブサイト URL】 <a href="http://dolon.tech/">http://dolon.tech/</a> （ロシア語） 【活動分野】 鉱業、IT（地質探査データ管理）
14	【企業名】 有限責任会社「Pasadena Moda」
	【ウェブサイト URL】 <a href="http://pasadenamoda.com/">http://pasadenamoda.com/</a> （英語） 【活動分野】 縫製業（子ども服、紳士服、婦人服）
15	【企業名】 有限責任会社「Japan Style Training Center」
	【ウェブサイト URL】 <a href="https://www.facebook.com/japanstyle.kg">https://www.facebook.com/japanstyle.kg</a> （ロシア語） 【活動分野】 人材紹介・斡旋、貿易（ハチミツ、ナッツオイル）
16	【企業名】 有限責任会社「Unique Technologies」
	【ウェブサイト URL】 <a href="https://utgr.com/">https://utgr.com/</a> （ロシア語） 【活動分野】 IT（ソフトウェア開発、IT アウトソーシングなど）

## 2. バーチャル展示会

2022年1月24日（月）からは、バーチャル展示会を開催した。バーチャル空間に設けられた展示会の会場に各国のナショナルブースが設置された。

国旗をモチーフとした国別カラー（ウズベキスタン：黄緑、カザフスタン：水色、キルギス：赤、タジキスタン：金、トルクメニスタン：深緑、日本：白）や民族的模様で飾られたナショナルブースでは、各国（タジキスタンを除く）の挨拶動画が放映され、来場者を出迎えた。ブース内には、B2B（商談会）の候補となる企業・組織・政府機関のパネルが掲示され、パネルをクリックすると基礎情報や製品・プロジェクトを紹介するカード、動画などの展示コンテンツを閲覧できる仕組みとなっている。またブース内にはスクリーンが設置され、そこでも国や企業の紹介動画、またオンラインイベント後にはアーカイブ動画を見ることができる。

それぞれのブースでは、ナショナルウィーク中に開催するオンラインイベントへの申し込みをはじめ、B2B（商談会）希望や問い合わせを受け付けたほか、対象国に関する基礎情報をQ&A形式で掲載し、情報提供を行った。また新たな試みとして、ブース・オペレータとして登録した各国の現地事務局がチャットや名刺交換等、来場者とダイレクトに交流できるコミュニケーション機能を設けた。展示会場の中央に設置された特設スクリーンは、ナショナルウィークごとに対象国のPR映像に切り替わり、こちらでも当該国のブース内と同様の動画コンテンツを見ることができる。

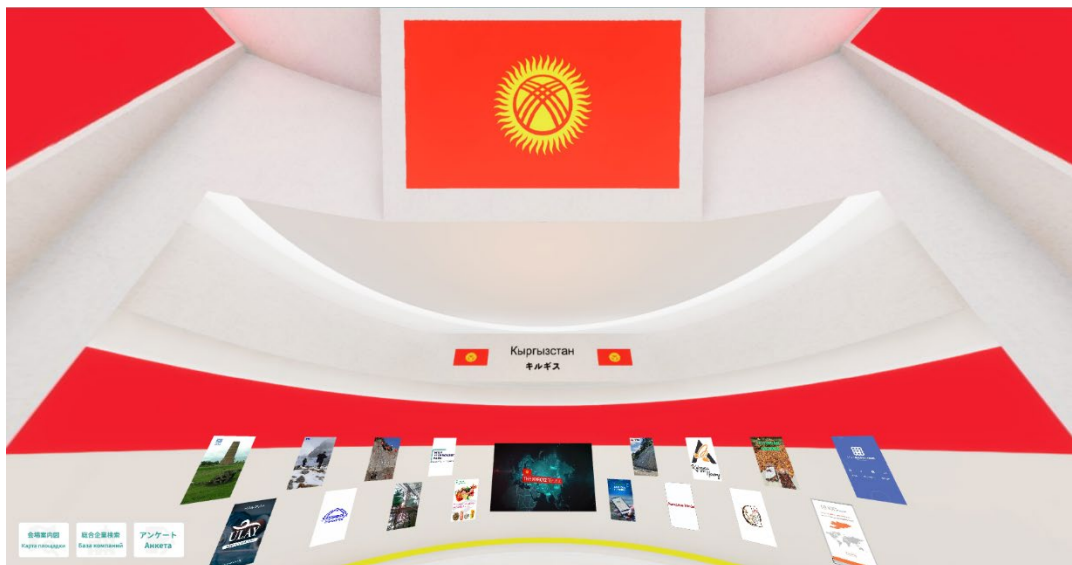
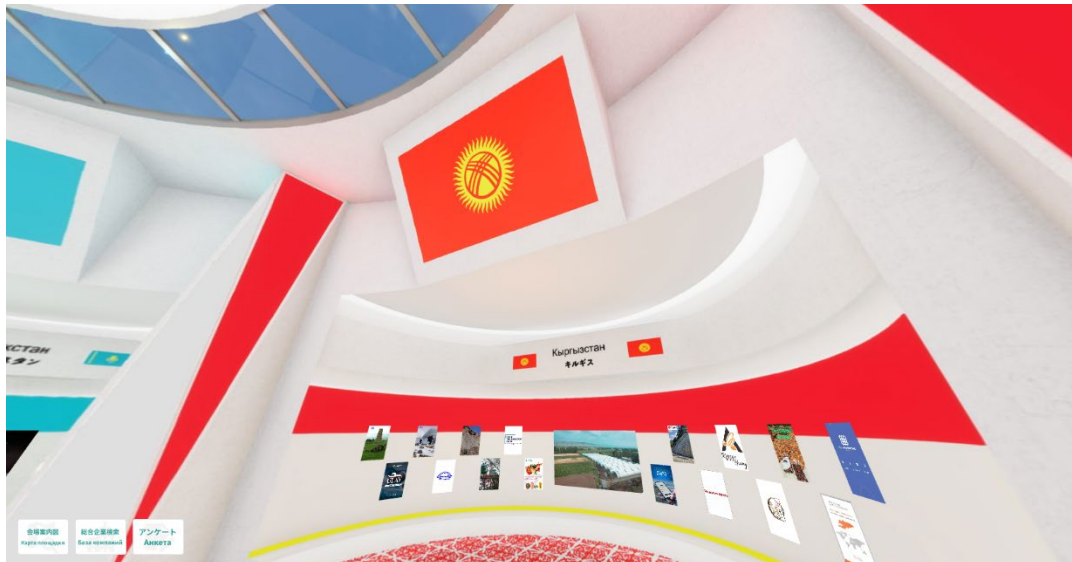
### バーチャル展示会会場



## バーチャル展示会：中央スクリーン（キルギス・ナショナルウィーク）



## バーチャル展示会：キルギスブース



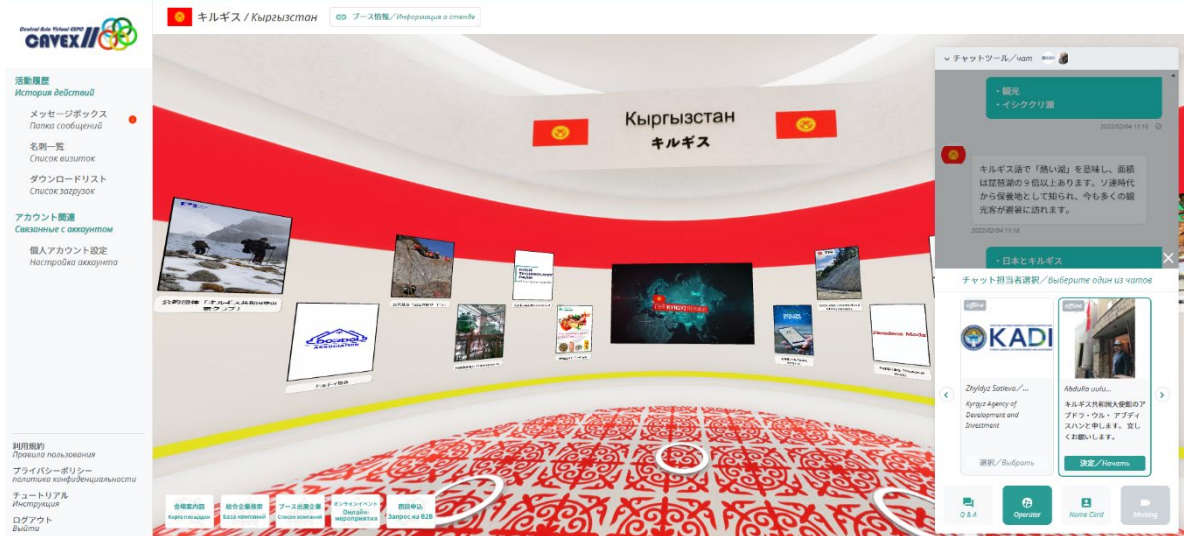
## バーチャル展示会: キルギスブース (挨拶動画)



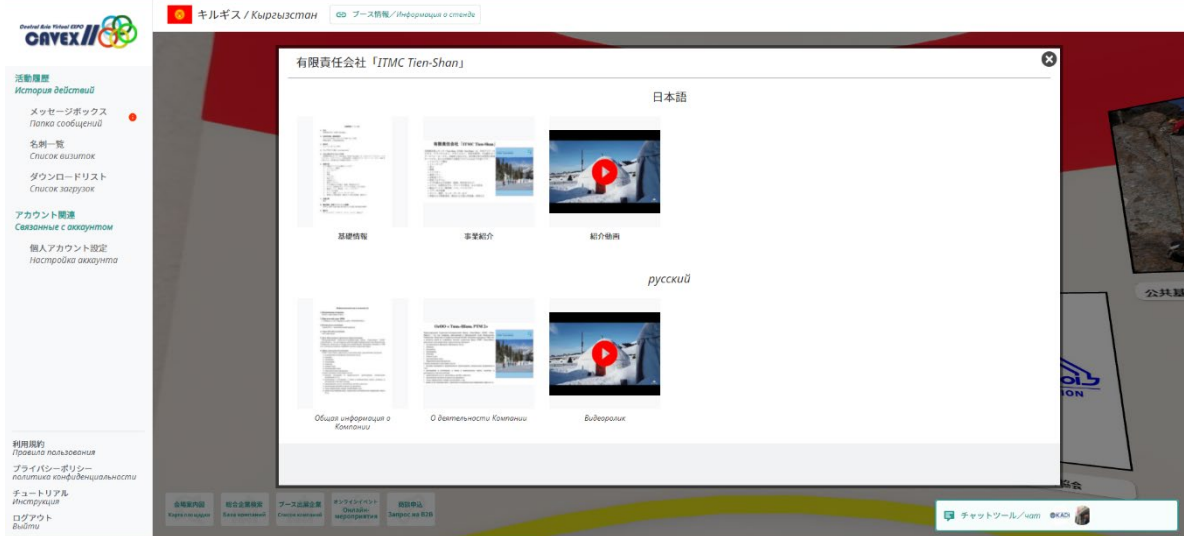
## バーチャル展示会: キルギスブース (Q & A)



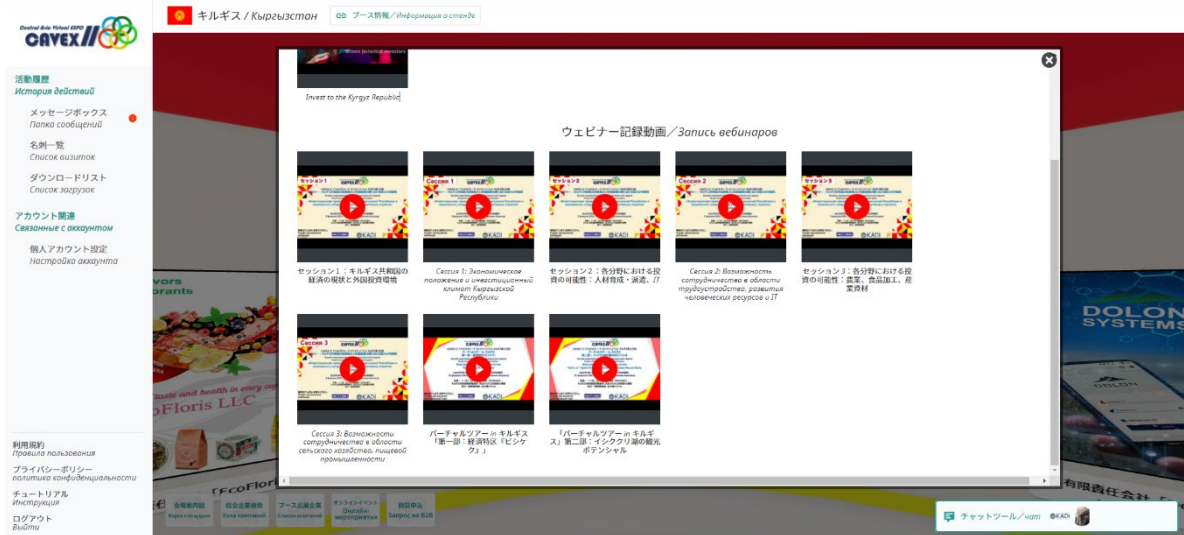
## バーチャル展示会: キルギスブース (チャット担当者)



## バーチャル展示会：キルギスブース（企業情報）



## バーチャル展示会：キルギスブース（PR動画/ウェビナー記録動画）



## バーチャル展示会：キルギスブース（オンラインイベントアーカイブ動画）



# キルギス共和国概要

2021年11月  
(一社)ロシアNIS貿易会

## 1. 基本情報

(1) 地勢：旧ソ連中央アジアの南東部に位置し、北部国境をカザフスタン、南をタジキスタン、西をウズベキスタン、東を中国に接する。天山山脈に連なる高地が国土の80%を占める山地国家。



- (2) 面積：19万9,900km<sup>2</sup>（日本の約半分）
- (3) 人口：663万人（2021年初）
- (4) 首都：ビシュケク市（107万人）
- (5) 主要都市：オシ（32万人）、ジャラル・アバド（12万人）、カラコル（8万人）（2021年初、キルギス国家統計委員会）。



- (6) 民族：キルギス人（73.7%）、ウズベク人（14.8%）、ロシア人（5.1%）、ドゥンガン人（1.1%）、ウイグル人（0.9%）、タジク人（0.8%）など（2021年初、キルギス国家統計委員会）。
- (7) 言語：キルギス語（チュルク語系の言語）。ただし、ロシア語も広範に使用される。
- (8) 宗教：キルギス人、ウズベク人はイスラム教スンニ派、ロシア人はキリスト教のロシア正教。

## 2. 政治情勢

### (1) 略史

キルギス人は6世紀頃までシベリアのバイカル湖周辺に居住していた。7世紀以降、現在のキルギス領へ移動し、8世紀にはウイグル帝国、13世紀にはモンゴル帝国、18世紀半ばには清朝、19世紀前半にはコーカンド汗国の支配下にあった。

19世紀後半にはロシア帝国の支配下に入り、1917年のロシア革命後にはソ連に組み込まれ、1936年にソ連を構成するキルギス・ソビエト社会主義共和国となる。1991年12月のソ連崩壊とともに初めて独立し、キルギス共和国となる。

### (2) 独立後

初代大統領のアカエフは、独立後、いち早く民主化と市場経済化に取り組み、西側からの評価も高かった。しかし、徐々に強権化や汚職等により、大部分が貧困にある国民の不満を買うようになり、2005年3月の議会選挙の不正問題をきっかけに暴動が発生、アカエフ大統領はロシアへ亡命、反アカエフ派の中心人物のバキエフ元首相が新大統領に就任した。

だが、バキエフ政権下でも政情は安定せず、2010年4月、再び政変が起こり（暴動による死者86名）、バキエフ大統領が失脚し、オトゥンバエヴァ元外相が暫定政府議長に就任。同年6月、議院内閣制を定めた新憲法の是非とオトゥンバエヴァ移行期大統領の信任を問う国民投票が実施され、翌7月に同氏が就任。新憲法下で行われた2011年10月の大統領選挙では、前

首相のアタムバエフ氏が勝利し、12月大統領に就任した。2017年10月にアタムバエフ大統領の任期満了に伴う大統領選挙が実施され、ジェエンベコフ候補（前職：首相）が当選、同年11月24日に大統領に就任した。

しかし2020年10月の議会選挙不正を発端に騒乱が発生、同選挙の無効化が決定し政権が崩壊するとまもなくジェエンベコフ大統領が辞任を表明し、野党指導者のジャパロフ氏が大統領代行に就任した。2021年1月10日の大統領選挙を経て正式に同氏が大統領に就任した。

### (3) 大統領

S. ジャパロフ (ZHAPAROV, Sadyr Nurgojoyevich) : 1968年12月6日キルギス共和国イスク・クリ州生。1991年キルギス国立体育大学卒業。2006年キルギス・ロシア・スラヴ大学法学部卒業。石油会社「ヌルネフチェガス」社長、大統領顧問、汚職対策国家庁長官などをこれまで歴任。2021年1月に大統領就任。

## 3. 経済状況

### (1) 経済水準

(イ) GDP (2020年) : 77億ドル\*

(ロ) 国民1人当たりGDP (2020年) : 1,166.7ドル\*

(ハ) 1人あたり名目平均月額給与 (2020年) : 18,940ソム (約244ドル)\*\*

### (2) 主要産業・輸出品

(イ) 主要産業：農業（牧畜、綿花）、金採掘、水力発電、軽工業（繊維工業など）。

(ロ) 主要輸出品：非鉄金属・貴金属（金など）、繊維製品、農産物加工品、畜産品、電力。

### (3) 経済指標（前年比増減率、%）

キルギスの主要経済指標（対前年同期比 %）\*\*

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
実質国内総生産成長率（前年比、%）	10.9	4.0	3.9	4.3	4.7	3.8	4.6	▲ 8.6
鉱工業生産高成長率（前年比、%）	28.6	▲ 1.6	▲ 4.4	4.9	11.5	5.4	6.9	▲ 6.6
農林水産業生産高成長率（前年比、%）	2.7	▲ 0.5	6.2	3.1	2.4	2.7	2.6	1.1
固定資本投資増減額（前年比、%）	8.0	25.0	14.0	5.8	6.6	3.4	5.9	▲ 24.7
商品小売販売高（前年期末比、%）	7.6	9.3	6.2	5.3	6.2	6.8	4.7	▲ 18.8
消費者物価指数（前年比、%）	6.6	7.5	6.5	0.4	3.2	1.5	1.1	6.3

◆データ出所：\*世界銀行、\*\*キルギス国家統計委員会。ただし固定資本投資増減のみ出所はCIS統計委員会。

## 4. 対外関係

### (1) 貿易\*

#### (イ) 貿易額

輸出（2020年）：19億7,300万ドル。

輸入（2020年）：37億1,900万ドル。

(ロ) 主要貿易国

輸出(2020年)：①英国(50.4%)、②カザフスタン(15.0%)、③ロシア(12.3%)

輸入(2020年)：①ロシア(35.7%)、②中国(20.0%)、③カザフスタン(13.6%)

(2) 日本との関係

(イ) 日本は米に次ぐ第2位(2015年)の援助支援国。

(ロ) 日本との貿易\*\*

日本の輸出(2020年)：1,494万ドル(一般機械、ゴム製品、輸送用機器等)

日本の輸入(2020年)：60万ドル(食料品(天然はちみつ)、繊維製品等)

(ハ) 二国間条約\*\*\*

2004年10月 日・キルギス技術協力協定署名。

(二) 在留邦人数(2020年10月)\*\*\*：109人

◆データ出所：\*キルギス国家統計委員会、\*\*日本国財務省貿易統計をもとにドル換算、\*\*\*日本国外務省。

◆注記：国名の日本語表記に関して、原語の綴りないし発音に忠実に表記する観点から「クルグス共和国」や「クルグズスタン」と表記される場合もあるが、本稿では日本国外務省が採用し且つ我が国で一般的に慣用されている「キルギス共和国」の表記を使用した。

---

---

令和3年度国庫補助事業  
中央アジア地域等貿易投資促進事業  
中央アジア投資環境整備・ビジネス振興事業  
産業育成ビジネスマッチング事業

## 第2回中央アジア・バーチャルEXPO (CAVEX II) 国別オンラインイベント報告書:キルギス

2022年3月発行

編集・発行

一般社団法人ロシアNIS貿易会

ロシアNIS経済研究所

東京都中央区新川1-2-12

電話 (03) 3551-6218

---

---

©禁無断転載